滿洲日報
夕刊 六月六日
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

江西の共匪軍が愈よ全線に亘つて總攻撃

討伐軍寢返り又は退却

【南京特電六日發】江西の共匪軍は全線に總攻撃を開始した、之れに對し討伐軍の内羅霖軍は廖宏智氏のため廣西側に寢返り蔣光鼐、蔡廷楷兩軍は廣東側に聯絡し全く戰意を失ひ孫連仲軍の如きは退却をつゞけてゐる

中央軍潰走す

【漢口五日發】江西南部の吉安は再び共匪軍に占領され中央軍は樟樹鎭方面に敗走中である

廿日頃湖南で衝突

中央夏、徐兩軍前線出動

【南京五日發】杭州の第四師徐廷瑤部隊約三萬五千は昨日當地着昨夜から今朝にかけ汽船十數隻に分乘上流へ向つた、同部隊は武漢一帶の警備に當り目下武漢に在る夏斗寅、徐源泉軍は湖南、江西の前線に進出するはずで既に一部は進發した、一般の觀測は湖南省における江西軍との戰端開始は二十日頃と見てゐる

參謀總長 朱培德

任何應欽着任前空軍代理司令なほ軍事編成移動は引續き行はれる模樣である

北方に對して守勢

【北平特電六日發】黃河南岸で防禦の姿勢に在つた中央軍は更に顧祝同軍を平漢線の許昌に移した、北方に對して完全に守勢を取る中央軍の態度は兩湖の形勢險惡なためか或は兵力不足のためかであらうと見られてゐる

廣東政府各委員任命

【廣東五日發】廣東政府は四日軍事委員十餘名を任命し、陳濟棠氏を第一集團軍總司令、李宗仁氏を第二集團軍總司令にそれぞれ任命した、政府委員會は軍事、外交、財政各委員會の管轄以外一切の政務を處理することゝし劉紀文、李文範、麥煥章氏を常務委員に任命し主席を設けぬことゝした、なほ廣東省及び市政府首腦部全部を更迭し財政廳長に林雲核氏兼任し、民政廳長に林翼沖氏、廣東市長に程天固氏、中山大學長に許權濤氏を任命胡漢民陳濟棠系の人物を以て固めた

對外宣言は一兩日中に發表

陳廣東外交部長談

【廣東特電五日發】廣東國民政府外交部長陳友仁氏は四日午前記者團との會見で左の如く語つた

對外方針は國民黨の精神に基くのみであつて今更改めてこれを說くまでもない、政策問題に關しては目下草案を起草中で國民政府の可決を待ち發表する心算である、差當り第一に執るべき處置は各國に通電を發し南京政府の否認並びに國民政府成立の意義を宣布することでこれに關しては既に各國駐剳中國公使宛に訓電を發し國民政府成立の承認を求むべく努力中で何等障碍を豫期しない對外通電は目下起草中で一兩日内に發することゝ思ふ

西北將領は太原で重要會議

張氏の招電に應ぜす

【北平特電六日發】孫殿英、宋哲元氏を始め西北、山西の各將領は張學良氏の招電に應ぜず目下太原で將領會議を開いてゐる

張桂軍北進

【上海特電六日發】張桂軍は逐次北進し東安、宜章を收め目下衡州の何鍵軍と對峙してゐる、結局何

中央軍の軍事編成

【南京五日發】中央軍は本日對廣東軍事行動として左の如く總司令部幹部の軍事編成を行つた

交通部次長 兪飛鵬
總司令部兵站總監
軍政部長 何應欽
兼任空軍司令

李濟琛氏奪取失敗

【南京五日發】中山陵警備隊長黃惠立氏は南京に監禁中の李濟琛氏を逃がさんと計畫して敗れ逃走した、このため同隊の二大隊は武裝を解除され李濟琛、胡漢民氏宅の監視益々嚴重となつた

今秋杭州に開催の太平洋會議の議題

支那委員準備を進む

第四回太平洋問題調査會は本年十月二十一日より十一月四日迄浙江省杭州において開催に決定し國民政府及び支那側會議委員は目下會場及び各國委員の旅館割當等の準備を進めてゐるが、今次の會議の討論事項中既に大體決定せる議題は次の如くである

主要議題

A、太平洋の國際經濟關係

一、支那の經濟開發(イ)經濟資源(農産、鑛産、電力の三項)(ロ)勞働の現狀(工場工作の現狀、勞働組合の現狀、勞働狀態の三項)(ハ)新工業の發展(ニ)外國人の投資問題(ホ)銀行貨幣及財政問題(ヘ)國外貿易(ト)交通の現狀

二、太平洋の商業關係(イ)太平洋商業の現狀(ロ)太平洋各國の關稅現狀(ハ)太平洋航業の現狀

B、支那の國際關係

一、在支外人の狀態
二、在支外人の財産權
三、租界回收問題
(イ)貿氏報告書(ロ)回收政策(ハ)外人に對する責任(ニ)海外僑民問題(ホ)居留民の現狀及各國の現行移民法(ヘ)海岸及內河航行權(ト)最近の外交

專門議題

A、食糧及人口問題
B、太平洋の非獨立民族の政治、社會、經濟問題
C、文化問題
一、歷史及比較的文化二、公衆衞生
D、移民及種族問題
一、太平洋各國の外國居留民の狀態及待遇二、種族問題の生物學的及社會學的研究(主として亞細亞大陸の移民、太平洋各島嶼の移民、濠洲、新西蘭、加奈陀及米國の移民に關する)三、移民制限政策の最近の發展と將來に於ける改善の可能四、移民の生活及勞働標準五、勞働問題と生活標準

張學良氏の容體

パラチフスで經過は良好

高紀毅氏は持病の脫腸手術

張學良氏の病氣については種々の說あるも確實な方面の消息に據れば病名はパラチフスであつて傳へらるゝが如き腸チフスや肺炎の如き危險なるものではなく經過も至極良好である、又高紀毅氏の病氣は急發したものでなく持病の脫腸を此際手術療治せんとするもので之れ亦憂慮すべき程のことはない

空軍司令に

【上海特電六日發】昨日國民政府會議は何應欽氏を航空軍司令に任命したその就任までは朱培德氏が兼任の筈である、尙統稅短期庫券條令全國經濟委員會條令を可決公布するに決した

胡漢民氏依然束縛さる

【南京特電五日發】蔣介石氏は廣東を中心とする現在の時局が何れも胡漢民氏監禁が最大理由となつてゐるに鑑み國民會議當時も胡漢民氏の出廬を懇請したが拒絕され蔣介石氏は反蔣運動を何とかして切拔けんと一時は胡漢民氏を廣東に派遣して廣東政府の切崩しを爲さんと苦肉の策をさへ眞面目に考へたが、これ亦擯附られ途方に暮れたが時局の緩和策として數日前より從來特定の者のみ胡漢民氏との會見を許し ゐたのを政府要人には面會を許す事に範圍を擴め外面外部に對しては胡漢民氏の自由を回復したかの如く宣傳してゐるがただ警戒の手を緩めたのみで今尙自由は束縛されてゐる

王寵惠氏けふ大連へ向ふ

【上海六日發】廣東事件發生以來南京を去り當地に在つた司法院長王寵惠氏は本日午後二時發天津丸で離滬大連經由シベリア線で渡歐に決した、王氏はモスクワベルリン經由今月末ヘーグに赴き國際裁判所司法官に就任今年末歸國の豫

北極の氷底を探る

ウイルキンス大尉の空前の冒險敢行

潜水艦ノ號愈よ紐育を出發

ある、濠洲のさいふよりも寧ろ世界的に著名な極地探檢家であるサー・ヒューバート・ウイルキンス大尉の率ゐるこの空前の快探檢隊は、潜水艦ノーチラス號に搭乘して、愈々ニューヨークを出發した

この潜水艦こそ、一行十八名が北極の神秘の氷底に、その全運命を托して、前人の夢想だも爲し能はなかつた一大探檢航行を爲すべき船である。

北極の千古の氷底を越えて彼方の半球へ!この一見狂氣じみて見える一大冒險を、敢然として然も最も科學的に決行しやうとするのが、わがウイルキンス・エルスワース北極潜底探檢隊で

◇—◇

かやうな馬鹿氣た計畫が果して可能であらうか!千載鎖されて開くことのない氷雪の宮殿、嘗て大西洋の浮城タイタニック號を瞬時にして海底に葬り去つた彼の大氷山の故郷!吾々の空想の翼は直に其處に飛ぶ。

◇—◇

實際北極探檢史を繙く者は、北極の神秘の扉を開かんとする人類の努力が早くも第十一世紀又はそれ以前に始められてゐることを知るであらう、然も死の嚴寒と氷原とを超えて人類が初めて「北極」に到達し得たのは一九〇九年四月六日、米國の海軍中佐(後に少將)ロバート・ペアーリーによつてゞあつた、それ以來バード少將が飛行機で、アムンゼン、エルスワース及びノビレの三人が飛行艇「ノルヂ」號で、再びノビレ少將が飛行艇イタリア號で、最後に今回の探檢隊長ウイルキンス大尉が飛行機で孰れも「北極」の上空を飛翔したとはいへ、再度北極の氷上を踏む者がない、それを今海底から敢てしやうとするのがわがノーチラス號である。

◇—◇

航空機による北極の探檢は、最早餘す所なく爲し盡された、それは要するに「外ながら」の北極探檢である、その探檢的効果には自から一定の限度がなければならない、殊に立派な大陸の上に位する南極と事變り、涯しない洋上の氷原に位置する北極上の飛翔からは、バード少將が南極飛行で獲得たやうな大きな收穫を豫想することは絕對に空想みである、既にウイルキンス大尉自身が、その一九二八年四月二十一日の北極横斷飛行によつて、飛行による收穫の限度を具さに見究めてゐる、其處で彼の潜水艦による壯絕な北極探檢計畫が生れて來たのである。

◇—◇

それは果して馬鹿氣てをり、狂氣じみてゐるであらうか?否!斷じて否!である、ウイルキンス大尉はこの北極氷底旅行の計畫から指の尖ほどの「冒險的昂奮」すらも期待してゐないのだ、彼は十八年來行きなれた極地への當り前の探檢旅行に出るほどの平靜な氣持ちで、否、今日までに嘗てない自信に滿ち滿ちて今ニユヨークを後に遠く北極の氷底への旅を、潜水艦ノーチラス號で旅立つたのである

それは何故か?彼の計畫が徹頭徹尾科學的根據と綿密周到な學問的並に實際的立案に基いたものであるからだ、頭の先から爪の先まで實際的な英國人の血を受け、四年前に既に不惑の歲を超えたウイルキンス大尉が、十八年間に亘る極地探檢の經驗の後に、全く無謀な冒險本位の探檢計畫を決行しやうとは到底考へ得られない所だが今古今の探檢家に附きもの、果敢な冒險心の發露をウイルキンス大尉に認めるにしても彼には周到な實際家の用心と科學的計畫の叡智がある、彼が考へ得られる限りの凡ゆる準備と用心とを缺く人物でない事は、ウイルキンスを知る程の人々が何人も認めるところである

◇—◇

さらばサー・ヒユーバート・ウイルキンス大尉の科學的北極海底探檢計畫とはどんなものであらうか?、それを具に語る前に、ウイルキンス大尉のこの計畫に對して、米國で最も保守的な且つ最大の地理學會であるアメリカ地學協會を始めとして、世界的に令名のあるカーネギー研究所、海洋學の權威として認められるノルウエー地文學研究所、ロツクフエラー財團の支持を受けるウツヅ・ホール海洋學研究所等世界學界第一流の團體が無條件の支援を約束し各々巨額の財政的援助を與へてゐる事實を指摘して置きたい

潜水艦ノ號の壯擧

本社は特にこの版權を獲得し北極から三十分間放送本紙上に刻々報道

潜水艦で氷の海を潜つて北極に達し、北極から三十分間放送する……この破天荒な企ては濠洲人で極地探檢家、飛行家として有名なサー・ヒユーバート・ウヰルキンス大尉によつて決行さるべく、同大尉は愈々四日プロヴインスタウンを出發した、この空前の壯擧六七八の三ケ月間毎日平均三百語內外のニユースを無線電信に依り送信し潜水艦による世界一周の大事業は隈なく全世界の人に報道される、而してこの報道はアメリカのキング・フイチユアース・シンジケートが一切を管理してゐるが、わが滿洲日報社はこの版權を得、本紙上に發表することゝした盡し夏の好讀物として讀者の好評を博するであらう

河豚(上)

河東碧梧桐

河豚はもはや今日では、有毒魚として取扱はれてはゐない。門司のマーケツトでは、普通の鮮魚同樣に店頭に飾られてゐる。さうして、其の店番が庖丁を揮つて、特別に水を注ぎかけることもなしに料理してゐる。鯛や鰈を料理すると何の變ろところもない。下ノ關の大吉や山口を云々するまでもなく、門司では、もつと度外れに河豚食が一般化してゐる。

廣島、福山地方では、御用ききの魚屋が河豚を持つてゐる。

其の魚屋の料理の河豚を、家庭で食つてゐる證據である。

冬の瀨戶內海の漁は、河豚以外にはない。寒風にさらされての河豚釣りは、玄人の域に達した釣狂の獵場なのである。河豚といふ魚は喧嘩好きでなア、釣つた河豚を生簀に入れさくさ一日中嚙みあひまッさ、どないしても生きた河豚いうても、一晩中嚙み合つた河豚は、もうおいしうおまへんぜ、てなことをさへいふのである。

九州北部、山陽、四國の各地それら冬期の河豚漁に惠まれてゐる地方で、一日どれだけの河豚が食用に供せられてゐるか、殆ど想像も及ばぬ數に上るのである。しかも其の中毒の死者の數は、其の中毒のパーセンテーヂは、世界に最も安全なる航路を誇る、英佛海峽越えの飛行機のそれに勝るとも劣らないのである。

が、さればと言つて、河豚の毒素が、昭和年代に入つて去勢されたのではない。其の毒素の中心は、中腹部に聚集する、卵巢の、濃綠色を帶びた臟器である。時として其の臟器崩壞して明らかな固形體を存せぬことがある。さういふ臟器は、危險率百パーセントであるから、必ず捨てねばならぬ。力士福柳の中毒死は、さういふ河豚を恐れなかつた爲めであると信ぜられてゐる。

完全に臟器を除去し得れば、毒素は既に九十パーセントを滅殺する。次ぎには血液であると言はれてゐる。內臟各機內に停滯する血液を十分に排出すべきである。眼球の有毒であるといふのは、矢張り血液のためではあるまいか、どういふ無毒の河豚も、眼球は絕對に取り去られねばならぬ。次ぎには外皮膓內の粘膜、腮、鰭に附着する分泌物、卵の卵巢、それらを徹底的に、憺慮の程度に洗ひ淨めれば、そこに無毒安全の、食味百パーセントを咬る美味佳肴が展開するわけである。河豚の有毒と無毒は、たゞ調理の如何によつて、最大の分岐をなすのである(此項未完)

會審衙門回收解決

【南京五日發】上海佛租界會審衙門を支那側に回收する件に關する佛支交涉は王正廷氏とフランス公使ウイルデン氏との間に圓滿解決を告げ來週公文の交換をなすことに決した旨外交部より發表された

(前略)が車中ブリユーニング首相はチエカース會議にてドイツは愈々賠償金減額問題を持ち出し首相の考慮と盡力を要請すべきを言明した

金保管委員會は擧て英支雙方の委員を選定し組織計畫中のところ昨日を以て正式に成立したので國民政府は支那側で保管中であつた過去五年間分の對英支拂金合計二百八十六萬磅を本日正式に同委員會に引渡した、右資金は嚮に英支間に成立した協定により同委員會の手で粤漢鐵路建設、教育振興その他の費用として運用されることになつた

軍縮陸軍代表は阿部信行中將に內定

【東京六日發】政府は四日の閣議において明春の軍縮會議に臨むべき準備につき打ち合せをなしたが陸軍側全權として第四師團長阿部信行中將を派遣するに內定を見た【寫眞は阿部中將】

ためイギリス首相マクドナルド氏とその別莊にてチエカース會議をなすべく渡英せるドイツ首相ブリユーニング氏外相クルチウス氏は五日午後着英直にロンドンに向つた

戰債及賠償金

ドイツ側の要望

【ロンドン五日發】豫て歐洲最大の惱みたる賠償問題と戰債問題の

團匪賠償金

五ケ年分引渡

【南京五日發】英支團匪事件賠償

定で廣東事件については予の歸國までに圓滿解決せんと語つた

株主社員代表を滿鐵總會に派遣

社員會幹部の意見

滿鐵社員會では例年東京において開催の滿鐵株主總會に對し社員にして滿鐵株所有者の便宜を圖るため委任代表制で臨んで來たが、最近滿鐵の業績が振はず且つ滿洲各地に不祥事件が頻發する一方所謂國策の確立・滿鐵恒久性問題等について內地方面でも可成り論議されて始めたので今年度總會において或は株主側より何等か意見の開陳又は質問等は免れざるものと觀られるがその際既に會社の使命擁護を標榜して具體的運動を開始した社員會としては或は明確な獨自の立場より株主として意見を主張する必要が生ずるかも知れないので社員會では六日各地支部の意嚮を纒めることに決定したが代表を派遣する場合は多分山岡幹事長が推薦される筈で八日午後社員俱樂部において組織確立問題その他と共に常任幹事並に各部長會議に附議され具體的決定をみる筈

青年學校は明年四月に實施

文部省議にて決定

【東京六日發】靑年訓練所と實業補習學校との併合統一に關する問題は數年前から各方面で論議されてゐたが文部省では五日これが統一方針につき省議を開いた結果この兩者を併合して靑年學校の名稱を附し初等、中等、高等の三科に分け尋常小學卒業者を初等科に入れ高等小學卒業者を中等科に入れ漸次高等科に入學せしむる制度を採る方針で明年四月より實施の豫定である

滿鐵今期配當はまア八分見當だ

今月中には歸任する

けふ上京の大平滿鐵副總裁談

大平滿鐵副總裁は廿日東京において開催の滿鐵株主總會に間に合はすべく六日出帆香港丸にて出發した、埠頭には滿鐵、關東廳關係者多數見送つたが、副總裁は語る

「歸連期かれ、まあ本月一杯と見てくれたら好い、かうやつてゐると如何にも呑氣なやうだが事實は忙がしいんだよ、昨日の如きも午後六時迄中央試驗所に行つてゐて今朝三時半就寢七時には來客があるといふ始末なんだよ、仙石總裁の

容體は好

いやうだ、ただ脚がまだ惡いやうだから或は總會に出られないかも知れないといふ懸念があるので取敢ず自分が早い目に上京しておいた方が好いと思つて行くことになつたのだ、こちらの方の仕事は事務的に處理しなくてはならないものは皆片つけてしまつたし大藏理事と大森理事を除いて各重役は皆數日中に上京する事になつてゐる、何、支那、撫順炭輸出稅問題だつて?質問もあるだらうがこれには專門家の木村理事が近く上京する事になつてゐるから專門家の木村理事から說明させる方が確かだらう

配當問題

だつて?無論減配論は出ろさ、一割一分なんて望まれない、また株主の承諾は得てないが八分見當で落着くんぢやないか、判然とはいへない」【寫眞×印は大平副總裁】

奉天南京間の定期飛行開始

滿鐵南京間の航空開始は本月中旬ごろから開始の豫定でコースは奉天、天津、濟南、徐州、南京の豫定であると【奉天電話】

太子河築堤

對支交涉の經過

懸案の遼陽太子河築堤工事に關する支那側との工費負擔問題その他に關する實狀視察のため赴遼中であつた滿鐵武部地方部長は六日歸任左の如く語る

これから工事部とよく打合せをしなければならぬ、支那側との折衝は總て領事に委せて來た、雨期前に解決するかどうかは明言し得ない、相手のある仕事だからね、先方の諒解が遲れるとすれば滿鐵としては待つより他ない

人事

ばいかる丸 七日午前七時半大連港外着の豫定

◀大平駒槌氏(滿鐵副總裁) 六日出帆香港丸にて內地へ
◀住山德太郎氏(侍從武官海軍大佐) 同上
◀岸高一氏(陸軍少將) 同上
◀石村誠一氏(大每支局長) 同上
◀太原要氏(本社奉天支社長) 同上
◀佐賀縣唐津商業學校一行六十八名 同上
◀武部治右衞門氏(滿鐵地方部次長) 遼陽方面出張中の處六日朝歸任

茶壺

◇…「奉天の邦人暴行事件や萬寶山の鮮農驅逐事件と近頃は却々問題が多いやうですネ」と初夏の朗かな海風を室一杯に受けながら例によつて熱心にペンを走らせてゐる中谷警務局長に水を向けると中谷さん振り向いてニヤリと笑つた。

◇…「ぼつぼつ問題が出て來ました、今年は中國も事每に積極的に出て來るので私は年頭から今年は大暴風が來るかも知れぬと占つて置いたが不幸にして當つた譯ですね。

◇…向ふの方では何とかしてこちらを怒らせてやらうといつた工合で少し鼻息荒いやうだが考へやうによつては今のやうに腹藏なくかりやつてゐるより一度雷が落ちた方が雨附つて地固まるで却ていゝかも知れぬ。

◇…要するに兩民族の第一線だから多少問題が起ころのも致し方はあるまい。在滿邦人も治に居て亂を忘れずでみんなが心すべきことでせう(寫眞は中谷局長)

蛇角

北滿の支那巡警態度益々暴慢、どうしても力の時が來た、神樣のおつしやる片手にバイブル、片手にお金では駄目だ、片手のノベ金だけでいい。

◇

萬寶山について白音太來が始まる、排日宣傳文の準備もうんと出來たそうだ、排支宣傳文といふのはどうなつた。

◇

江西の官軍はまた共匪に敗て、潰走中であります。學良さんは病氣で中央援助は出來ません。滿洲には日支戰が起りさうです。廣東は獨對外聲明をなします。支那は一體どうなる。

◇

民政黨は若槻總裁を首頭取りにはじめる。一杯機嫌ではなく本腰で全國遊說なはじめる。今まではウソ眠だつたのではない。

映畫館トラストを四映畫館主が計畫
資本金六十萬圓の株式組織
社長に杉野元市長

混戰に混戰を續けつゝある大連映畫界に突如大日活館主長次郎吉氏等の發起で常設館トラストの計畫が企てられ、目下各館經營者の調印を求めつゝあるが、松竹映畫上映權を有する南座經營者南信次氏の態度鮮明せず、同氏の説服に奔走してゐるが、南氏の態度如何は問題の成否を左右するものとして注目されてゐる、トラスト計畫の内容は極秘に附されてゐるが、各方面に傳へられる情報を綜合するに大日活、常盤座、寶館、演藝館（或は中央館）の四館で同じ資本金六十萬圓（四分の一拂込み）の株式會社を組織し株式一萬二千株內八千株は四館經營者が持ち、四千株は一般公募の豫定で社長には杉野耕三郎氏を推し重役として長（大日活）小泉（常盤座）吉田（寶館）南（南座）の四氏が就任、四館の經營權を新設會社に讓渡せんとするものである、この計畫案に基き發起人長氏は各館の調印を求めてゐるが、既に小泉、吉田兩氏は贊成し調印に應じたと云はれてゐる、しかし南氏は中央館新築を目論んでゐる矢先であり、殊に吉田南兩氏間には利害關係上相反するところあり目下傍觀の態度を執つてゐるが同氏の去就は注目されてゐる

南氏贊成で けふ總會

南座々主南信次氏の説服に關係者一同狂奔してゐたが六日午後一時南氏と關係者一同大日活に於て會合いよ〳〵最後の交渉に移つた結果漸く意見一致を見、南氏は同計畫に合流することゝなり調印するに至つた、よつて同日午後三時から大日活に於て發起人總會を開催する段取りとなつた

改築の二館を先づ買收す
帝國館と浪速館廢館

右トラスト實現の第一歩として帝國館及び浪速館の權利買收に着手し既に兩日前吉田氏を代表者として帝國館所有者たる株式會社花月館々主川合宇多吉氏と交渉の結果一萬圓で所有權を買收するに決定金二千圓の手附金を打ち八千圓は來る十日金錢受授が行はれることゝなつてゐる、また浪速館は五千圓で買收するに決定した、この結果帝國館浪速館兩館の改築は中止廢館せしめることゝなつた、次いで現在の寶館は將來寄小屋となす意向にあるらしいが當面の問題としては寶館を活用し大日活、常盤座及び演藝館の四館となし中央館の新築は計畫內容から省かれてゐるしかし南氏は飽くまで中央館新築の意圖にあり吉田氏また演藝館改築計畫を固執し動もすればこゝに破綻を生じトラスト崩壞の虞があつたが傳へられる處によれば吉田、南兩氏の妥協が俄に進展し五日夜に至り吉田氏は演藝館の改築を斷念 手附流れとして中央館新築に贊成するに至つたと云はれてゐるが、一說には中央館新築を中止し演藝館改築に着手することゝなつたとも傳へられてゐる

阻止出來ぬが適當に處置
新館を許可するかも知れぬ
石井大連署長語る

數日前杉野辯護士が來られ話を聞いたが、トラストは一種のモノポリーであつて、この結果民衆の利益を犧牲するが如きことさん〴〵盛つてゐる旨を語つたところ、杉野氏は經營の合理化を說いて民衆の利益をモットーに進む考へだといはれてゐる、しかし現在の興行界は利益の前には道德に背した行爲も敢てする者も可成り多く、現に南座假興行問題の如きにも醜い策動が裏面に行はれたり、大日活の紛糾もつた縺りで信用が置けないと戲談めいたことを云つて置いた、それは兎も角も實現したトラストが公衆の利益の爲奉仕的態度に出で、民衆が歡迎するものであればよいが、これが反つて公衆の利益に反するやうな場合には或ひは他に新規の常設館を許可するかも知れない、法律的にはトラスト計畫を阻止することは出來ないが、實現の結果成行如何によつては適當の方針を執る考へである

萬寶山へ向つた神藏特派員（×印）

萬寶山鮮農事件
馬隊引揚げ 二百名だけ殘留
馬縣長の命令を待つ

當縣公安局長及び省保安隊總指揮の兩人は萬寶山より東支線米沙子驛より乘車六日午前五時十九分長春驛着、城內に引揚げた、部下の馬隊は乘馬で同樣引揚げたが萬寶山現場には公安局步隊二百名餘が殘つてゐる、これは我が官憲がかつてみない強硬態度で支那側が武力に出づるなら我れも武力で應じやうと一大決心をしたため馬縣長の命令を仰ぐべく引揚げたものと觀られてゐる（長春電話）

支那側で會議

五日午前八時卅五分發列車で省政府と打合せのため赴吉した馬縣長は六日午前十一時五分着列車にて歸長、周市政籌備處長、魯公安局長その他の首腦部と重要會議を開催した【長春電話】

武力停止は省政府から命令
白音太來の堤防事件

勸業公司の白音太來農場堤防工事は二年續き水害を受けたので、これを堰止めるため約七里にわたり工事を開始し、公安局、商務會、縣知事も寧ろ好意を以て築堤を援助し支那勞働者の如きも商務會の斡旋で避難民救濟の意味から使用することになつたのでそれを突然公安隊が築堤工事停止を命じて來た、原因は極些細な請負關係から支那人間に爭ひあり公安局長が收賄してゐる樣に省政府に報告し、外交協會が策動し通遼の支部から報告して來たので省政府から公安局に命じ武力停止を命じたものであると【奉天電話】

支那側の駈引き
今日迄の經過

その後當地に達したる詳報によれば白音太來附近にある東亞勸業公司經營の水田工事に對する支那側官憲の不當なる壓迫事件の眞相は左の如く判明した、卽ち最初支那側當局より勸業公司に對し、右工事を圓滿に進行せしめたきに付き本月三日より五日に亘る三日間一時現場作業を中止されたしとの希望があつたので公司側ではこれを諒とし工事を中止しつゝあつた所四日午後に至り支那側官憲は突如として工事現場を襲ひ千六百名の使傭苦力を脅せる苦力頭を逮捕し去ると共に一方無法にも右從業苦力達の宿舍たる小舍に放火して殆ど全部之を燒き拂ひ遂に工事續行不能に陷らしめたものであつて公司側では事件發生と同時に花井專務を現地に急行せしめて應急措置に關する調査をなさしめてゐるが前後の情況を綜合するに支那側は圓滿なる工事の進行を云爲しつゝ一方計畫的に斯かる非紳士的行爲に出でゝ工事の妨害をなさんとしたものと推定される【奉天電話】

高齡者大喜び
けふ敬老會

敬老會恒例による第十五回敬老大會は六十五歲以上五百七十餘名を招待して六日午前八時半から歌舞伎座で盛大に開催された、田中會長の懇ろな挨拶について最高齡者飯塚ふじ（九三）伊藤やす（九〇）さん以下に記念品の贈呈を終り直に餘興に移つたが、この日は會員總動員で手とり足とるやうな熱心な接待ぶりに老の目に感謝の泪をうかべ心づくしの菓子やお辨當を開きつゝ有志美妓連の餘興に打興じ、來賓の高齡者も自ら舞臺に起つて唄ひ舞ふなど天晴れ昔とつた杵柄を示して喝采を博し和氣あい〳〵裡に四時すぎ閉會した（寫眞は盛況を極めた會場と最高齡者飯塚ふじ（左）と伊藤やすさん）

官憲使嗾を嚴重抗議
無謀な公安隊

白音太來勸業公司農場の堤防破壞は花井專務が三日同地に急行し解決せんとした矢先で、公司として約一月前から二千人の苦力を傭ひ堤防を築いて居るのを無謀にも公安隊の者がこれを破壞したので公司は總領事館に委細を述べ省政府に嚴重交渉をすることになつた、最近頻々として起る日支衝突は裏面に官憲が使嗾し條約上の既得權を蹂躙せんとし殊更に內命せるものであるといはれて居る【奉天電話】

カナダ號で大慘劇演ぜらる
乘客が俄かに發狂し 三十一名を殺傷す

【橫濱六日發】去る廿三日バンクーバを出發したカナダ太平洋汽船エムプレス・オブ・カナダ號は氣狂ひ乘客の卅一人殺傷といふ大慘劇を乘せて六日朝橫濱へ入港した、慘劇の主人公は歸國の途に在る三等客グレシヤノマイラス（三二）で乘船以來別に異狀はなかつたが五日深夜一時半頃突然ベッドから起上り海軍ナイフを手に同室の邦人船客を片端から突刺し隣室の支那人をも撫斬りにして廊下に出で更に後方の客室を襲はんと廊下で出會つた誰彼の差別なく突刺した、急を聞いた船長は船員を總動員しピストルで脅迫取押へんとした處犯人は機關室へ通ずるパイプトンネル內に逃げ込んだ處を總掛りで逮捕直に監禁した原因は發作的精神錯亂で奇禍に遭つた三十一名中二名の支那船員は卽死し日本人被害者は左の七名で入港と共に橫濱の醫師の手當を受けてゐる

西本寶太郎（五五）山口縣
澤井光子（五七）同
岸邊彌五郎（四八）滋賀縣
園村涉（二四）熊本縣
中村浪江（四〇）福岡縣
河野誠三（四四）鹿兒島縣
船員神崎利一（四二）

尙河野、神崎は相當の重傷である

野球連絡放送

大連放送局ではこのシーズンも實滿野球戰を始め實滿兩チームと外來チームとの好試合を連絡放送する豫定で各聽取者に對し兩三日中に印刷物ラヂオベースボールを送付するが、明七日午後二時から市內滿俱球場に於て奉天滿俱對大連滿俱の試合を放送する

新井中島兩氏の作陶展覽會

京都陶界の異色ある作家として知られてゐる新井謹也、中島兼亮兩氏の作陶展覽會が七日から十一日まで五日間三越吳服店三階に於て開催されるが、兩氏の作品はいづれも現代の生活樣式に適應せる日用陶器を何處までも藝術的良心に訴へて製作した「愛用さるゝ陶器」で、新工藝品として愛好されてゐる

尙ほ新井氏は淺井忠氏門下より出た洋畫家でその後轉じて陶藝に入り十數年來專心研鑽を重ね帝展商工展その他に入選し工藝界に於て既に獨自の境地を拓き定評ある作家である、また中島氏は京都美工出身で曾て小森陶藝研究所にてその技能を發揮しその後北京に留學し支那陶器の研究をつみ今は專ら信樂に入り國展をはじめ各展覽會に於てその前途を囑目されてゐる新人である

船內の腸チブス發生を隱して處女航海へ
非難さる大汽の河南丸

大汽所有新造貨物船河南丸（三二八〇噸船長松本義藏氏）は去る四日長崎より廻航、五日午後十時五十分石炭滿載の上廣東へ處女航海に出帆したが、この何事も無かつた廻航の裏に大汽の手續の不完全により腸チブス患者が、船の

出帆後

發見され、海務局水上署を面喰はしてこれが善後處置に大騷ぎを起さしめてゐる

同船は四日入港の際病人無しと報告しながら二等運轉士增田利章氏（三〇）が風邪氣で就褥中を海務局員に發見されたがその際は單なる風邪として上陸せしめたところ同人はその後滿鐵病院においてチブス患者と認められ傳染病棟に收容中のところ六日同船の出帆後眞性チブスと決定を見たものであるが

奇怪に

も同船長崎出港前にもエンヂニヤーが一名チブスで同地病院に收容されてゐた事實があるに拘らずこれを入港報告せず然も大連病院に對しては船舶の消毒は完了したと虛僞の報告をなして有耶無耶のうちに出港してしまつた事が發覺した、右事實を知つた海務局檢疫課では會社側の態度の非文明なのに一驚を喫すると共に警告を發すると共に

無電を

もつて航海中の河南丸に對し船舶の消毒を嚴命した、尙松本船長に對しては次回入港の節事情聽取の上或ひは告發處分に出る模樣である

實に不埒
檢疫課長語る

實に不埒です、長崎はチブスの流行地で相當注意してゐたのですが、臨檢の際もよくたしかめ患者は檢疫したドクターの話では增田君に色々聽取したところ同人は未だチブスの徵候がなかつたとか一度罹つた事があると聞いたのでそのまゝ上陸せしめたんですが、元來長崎で

昭和洋行の捜査打切り

昭和洋行モヒ密造事件は大連署司法係で大童の捜査を進めつゝあつたが、堀、額賀兩氏を除く中心人物は何れも內地に逃走し未だ未逮捕となつてゐるが、大體事件は一段落ついたものゝ如く六日午前十時昭和洋行內の最後的家宅捜査でモヒ密造に用ひた原料の一部と押收油十數罐を押收さらに上海から原料供給に當つた元大連署司法係刑事湯淺義（三七）に拘引狀を發して一先づ捜査を打切るに決定、堀、額賀等數名を阿片麻藥取締規則違反で六日一件書類と共に送局した

列車妨害射殺

安奉沿線においては最近列車運行妨害事件頻々と發生するを以て關係當局は嚴重警戒をなして居るが六日の午前三時ごろ鷄冠山守備兵が鐵道線路巡察中部家堡の保線丁場樣において運行妨害せんとする一犯人を現認し誰何すると棍棒をもつて抵抗して來た爲め遂にやむを得ず射殺した、安東よりは憲兵警察署員が現場に急行目下取調中である【安東電話】

水先案內人に牧氏合格

海務局にてさきに大連港水先案內人の補充試驗を行つたが六日附現大連汽船船長牧良治氏合格發表を見た、牧氏は元東洋汽船會社にあつて數年間日本における最優秀船大洋丸天洋丸等の船長を歷任して來たものでその後昭和四年大汽に入社、今日では同社所有長順丸船長を奉職中のものでその人格と云ひ技術上の手腕と云ひ海運業者の齊しく稱讚してゐるところである

あす大連運動場で第五回市民運動會
參加延人員は三千名に上り 百七十三回の競技

大連市役所主催本社後援の第五回大連市民運動會は愈々明七日午前八時より大連運動場において擧行されるが、參加延人員三千名競技回數百七十三回といふ

未曾有

の盛況である、午前八時小學生の六十米突から競技は開始されるが興味の中心は五千米突、一般並に女學生の四百米突繼走學生の千米突スエーデン式繼走及び一般、千六百米突繼走である、五千米突競走の參加人員一般學生合して九十三名午前十時星ケ浦公園正門前出發し電車線路に沿ひ競馬場前を右に富士見橋を經て聖德街電車線路に出で運動場前電車停留所に至り右折して運動場に入りトラックを約四分の三周廻りしてゴールに入るのであるが一般の昨年優勝者志水選手出場せず果して何人が優勝するや興味津々たるものがあり學生では大陸の岩淺選手

優勝す

るものと思はれる又一般四百米繼走は昨年の優勝チーム國際は勿論消費滿電鐵道工場等優勝候補に上げられ新出場の聖德會チームもまた優勝チームの一として有望視されて居る女學生四百米繼走では彌生對神明の一騎打ちが興味をそゝつて居るが新出場の羽衣高女が那邊まで兩者に食ひ込むか期待されて居り又町內對抗二千米突繼走は信濃町兒玉町久方町霞町の四町內チームが出場するが町內對抗だけに町內總出の應援があることであらう又小學校代表として伏見臺小學生に依つてモーニングスター、ダンス並に四民保健體操が演技されるが必ずや

觀衆を

魅了することであらう尙各種目に授與される優勝盃左の如し

▲滿鐵總裁盃 一般五千米
▲大連市長盃 一般千六百米繼走
▲同上 町內對抗二千米繼走
▲同上 學年千米瑞典繼走
▲同上 女學生四百米繼走
▲同上 番外千米繼走
▲滿日社長盃 一般四百米繼走

五千米出場者へ

四臺のトラックで出發點星ケ浦まで移送するにつき參加者は九時半までに役員席前に參集されたし

一般出場者注意

胸番號受領せない選手は當日朝役員席にて受取られたし若し既定の胸番號着用せないものは競技より除外することになつてゐるから特に注意せられたい又競技進行上前競技終了後直に次の競技を開始することになつてゐるからこの點注意せられたい又競技順序左の如し

トラックの部

一、六十米二、百米、三、二百米四、提灯競走五、五千米、番外モーニング、スター、ダンス國民保健體操七、番外五百米繼走七、四百米八、重荷競走九、四百米繼走豫選一〇、スプンレース（來賓）一一、千五百米一二、來賓スプンレース、一三、役員競走一四、千米瑞典式競走一五、千六百米競走一六、四百米繼走決勝一七、二千米繼走一八、番外千米繼走

フィールドの部

一、砲丸投二、地球送り競走三、走巾跳び、綱引素食五、走高跳六、二人三脚七、模運び競走八、我慢競走

天氣豫報 七日
南西の風曇 一時晴
滿潮（午前二時三十分 午後三時）
干潮（午前八時四十五分 午後十時五分）

暗流阿修羅館 (86)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

橋場の瓦屋(九)

ものの二刻——じつさいそれがどの位の時が經過したか、瞳をふさがれて、駕籠の中でじつとしてゐるので、どうしても長く考へてゐるのであらう、案外一刻位しか經つてゐないかも知れないが、里路にはたしかに二刻は十分にかゝつたやうに思はれるころ、さんと駕籠がとまつた。

たれのあがる音がした。

里路は何故かこの時、胸がどきどきした。めづらしく物に動じない彼女であつたが、目隱しがしてあると何處か病的になつてくると見える。

男の手が、彼女の手をとつた。

「さあ、つきましたぞ、お出なさい」

里路は駕籠を出て、導かれるまゝに玄關らしいところを踏んだ。いくら敏いと云つても、俄盲と同じである。左手は引かれながら右手と兩足は物を捜すやうにして歩いてゐる

かうして歩いてゐながらも、自分を圍んで無數の目が頰に集つて來てゐるやうにも思はれたし、全く人つ氣がないところのやうにも思はれた。

足裏に觸る疊の音も新しく、新しい木香が薄荷のやうに鼻の奧に沁みた。頭の上が何となく廣々とした感じがするところから考へると、どうやら檜への大きい、天井の高い新しい御殿風の家だといふ想像はつく。

疊が暫くつゞいて、出切ると板が足に感じられた。廊下である。

そこから右に曲つてその廊下づたひにすすむ。

階段が五段、上つてまた曲る。

それから、幾つ、どう曲つたか——ことさらに順路をわからなくするためにさうするのかどうか。

とにかく、いゝ加減ひき廻された後。

「こゝへ待つてゐなさい」

男は手を離して共所に坐らせたなる程、疊はまだ青々と匂つてゐた。

正面の方でみすの上る音がした里路は不思議に思つて、なほ耳を傾けてゐた。

「皆の者、さがれ」

(おゝ確に能員の聲だ!)

と里路はこの時伸び上るやうにした。

耳できいたのは、紛ふかたない日頃探してゐる疋田能員の聲であるが、皆の者さがれ、さいふのは何のことであらう。

「ははつ」

これはますく奇怪である。これに應へて十五六名の聲が一齊にうやうやしく揃つた。そし衣擦れの音がさやさやと次の間の方に遠ざかつて行つた。

あとはまた、ひつそりとした。

(それとも人ちがひか知ら、能員に逢ひたい逢ひたいと思ふので、誰の聲でも、少し似寄つた聲をきくと能員のやうに思はれるのかも知れぬ)

さうも思ひながら、次に自然に何か話しかけるであらう聲を待つてゐた。

「二姫君」

聲とひゞいた。

(おゝ、やつぱりさうだ、能員だつた)

「おゝ、能員か」

「おなつかしうぞんじます」

「おゝなつかしい、能員なぜ尋ねては來てくれない、逢ひたかつた」

と里路は手さぐりで進み寄らうとした。

「あ、お待ち下されえ、前に出られては危ない、動いてはいけない」

「どうして?」

里路は膝で立つたまゝ踏みとゞまつて訊いた。

「そのことは今は云はれぬ。それよりも、まづ話をおきかせ下されえ」

安來節と萬歲　八日から大劇

レコードでお馴染の高島君江と山下吉之助合同の安來節と萬歲諸藝大會が三十六名の大一座で來る八日から大連劇場に出演するが、呼び物は所作事「千本櫻道行の段」「白木屋店先の段」及び八田豐數の自轉車曲乘等で入場料は特等八十錢、一等五十錢である

噂話

◇…映畫界トラストの蒸返し、その昔小出氏が提唱した時の反對者が今度は急先鋒といふから矢張り世の中は變る。

◇…何の彼のと三千圓の手附金流れが惡宣傳されてゐた中央館新築が最も有望になつて來た「それだから人間は正直者に限ります」と南氏の當り年になり相。

◇…寶館の廢館だけは亡くなつた主人の位牌にすまぬと金錢づくでは解決すまい、人情噺をきつその地で行くだらうとの評判。

◇…大日活で今週は當ることと請合だと自信ありげなことを言ふ。

◇…その筈で寫眞が「喝采」だ。

◇…常盤座の初日に「お光の歌」をとじつて叱られ「あんまりだワ」と綾言まで言つてゐる、ミドリの坊やは流石お光の唄ひ手らしい。

諸口十九の初日好評　興味は實演

スクリーンでお馴染の諸口十九が歌舞伎座の舞臺に立つて實演でお目見得する——その實演が興味を呼んだ愉快劇は五日初日で開演した、愉快劇とはどんなものか、新派でも喜劇でも寸劇でもないところに新味を見せやうといふのである。序幕「粗忽お揃ひ」は客を喜劇といつたところ、第二の「お坊ちやん」は「スピード若樣」と改題して上演、諸口得意の演し物でこの點で愉快劇の本領を見せやうといふところらしい、諸口のお坊ちやん島安彥は如何にも坊ちやんらしい好演技で、その他水島の松川錦、松平のお久、小高の西本が光つてゐた、切りの「振られる彼奴」はカフエーを背景としたナンセンスもので兎に角笑はさうといふのである。要は諸口の實演に興味をそゝる愉快劇である【スピード若樣】

メトロ社の三二年度製作豫定は特作映畫四十八本、短篇喜劇百九十七本でそのうちスター主演作品は三十本。

……▲

渡滿を傳へられてゐた松本泰輔は帝キネに復歸し第一回作品は印南監督の「心の鳩」と決定した。

……▲

勞農ロシアの新進作曲家ボロ・ウイインキン氏は新作「迷ひの舞曲」のなかに「チヤーリー・チヤプリン」の一曲を加へ世界の喜劇王を音樂化した。

……▲

日活で夏枯時の日活系映畫館救濟策にレヴユウ團を組織しスター級も參加せしめ全國を巡演する。

……▲

もうそろく各社でお盆映畫の準備に着手したが、日活は辻吉郎監督で「高田の馬場」で一番名乘りをあげた。

本社特選 新棋戰 (其五)

平手先 四段 △志澤春吉
四段 ▲建部和歌夫

【圖は九六歩迄の局面】

▲建部氏 持駒 銀歩歩
△志澤氏 持駒 銀歩

△九四歩 ▲同香
△三五飛 ▲同飛
△同角 ▲九七歩成
△九二飛 ▲六三玉
△七九金 ▲九三歩
△三二銀 ▲三四金

【土居八段講評】△志澤君は敵の六三玉に對し九七香、同香成、同飛成と指せば自玉に危險の憚れは絶對ないが、其時敵に九三歩と打たれ龍の侵入を妨げらるゝと當分攻擊を執るに困難の形さなる故に、危險をおかし諸の如く七九金と寄つて飽迄攻擊を狙つたのは良い。

【萩原六段解】志澤氏の九四歩は當然の手であるも、九二飛と打ち直ちに香の取れることを測つてゐるので手筋である建部氏の九三歩は手ぬるい。三九飛と決戰に指す方が變化廣くて優つてゐた。志澤氏の三二銀はよい攻め手で、この順を作つては建部氏は不利である。三四銀も詮方ない。

撫順炭輸出税協約破棄問題
二協約を楯にとり 飽く迄頑張る
關東廳 今後の抗議方針

撫順炭、輸出税協約破棄問題は全く南京政府が日支協約を無視して行はんとした無謀なる處置であるだけ俄然日支間の重大問題となり目下關東廳では大連海關と暫定的協定を結んで嚴重支那當局に抗議し圓滿解決の方策を講じつゝあるが、元來今回の増税問題が

協約無視 の擧である

ことは左の去る明治四十二年九月四日北平に於て調印されたる我が國鉄命全權公使伊集院彦吉氏と大清國欽命外務部尚書會辦大臣梁敦彦氏との間に交換されたる滿洲五案件に關する協約に引續き四十四年五月十二日、小池總領事と大清國奉天交渉使韓國鈞氏との間に締結されたる撫順煙臺兩炭礦細則に關する議定書により明白なるところで右は南京政府の財政難と今回漸く解決を見たる閻錫炭礦の採掘炭を從前通り上海、南京方面の市場に向くるため撫順炭の輸出を抑制せんとしたるものに外ならぬ、即ち去る四十二年日本政府と大清國政府とは滿洲に於て双方ともに關係を有する事項を明確に議定し、將來の誤解を防ぎ

兩國善隣 の關係を益々鞏固にする爲め前記の如く滿洲五案件に關する協約を結び、營口支線延長問題等と共にその第三條に於て大清國は

撫順、煙臺の採掘權を承認し、採炭に對する採掘税は最低税率を標準とす及び採炭に對し他處の石炭に對する最惠の輸出税率を適用す

と協約し次いで四十四年議定されたる兩炭坑細則議定書第二條に於て

滿鐵會社は海口より輸出する兩炭坑の石炭に對しては撫順海關銀の十分の一即ち銀一錢の割合を以て算定したる輸出税を清國海關に納付することを承諾す

とあり。更に同第十四條に於ては此の議定は會社設立の日より爾後六十年を以って期限とす、期限內に石炭採掘を終り得ざるときは更に期限を延長す

として兩國代表官外滿、東三省總督之に調印せるもので、右により今回の如き増税が

支那側の 不當なることは明であらうとなし我當局に於ても之れ等を楯に今後嚴重なる抗議をなす筈である

顧みられなかった 高粱が歐洲進出
五月中の大連港輸出特産物

滿鐵筋の市價維持策によって大豆の相場は依然として騰勢を遡り、これがため歐洲筋の買氣は自然杜絶の姿にあると傳へられるが、これを大連港輸出大豆の數量からみると、新規の買注文は少いにしても相當の

引合を 見つゝあることが窺はれる、即ち滿洲重要物産組合調査による五月中の大連港輸出特産物中、大豆は十四萬四千八百八十七噸で前年五月に比し七萬一千噸の増加を示し約倍増の有樣である、殊に歐洲向について見るに前年の一萬七千噸に對し今年は七萬九千噸の輸出で約四倍半の激増を示してゐる、勿論前年五月は露支關係により既に三月迄に於て大連港輸出數量の異常なる激増の後を受けて、極度の不振を示したものであるが、兎に角輸出の減少を傳へながら今年の五月は例年と何等の變りがない、次に豆粕は十二萬五千四百三十五噸で前年より四萬二千噸の増加を示し、豆油は一萬二千六百三十噸、高粱は九千百九十五噸でそれぞれ

増加を 來して居る、殊に注目すべきは從來殆ど顧みられなかった高粱の歐洲向輸出が七千五百噸に達せることである、これは品質の良好により家畜飼料としての需要喚起をみたるものであるが、歐洲に向って高粱の新販路を得たについては關係方面に於て非常にその將來を期待せられて居る、今各品につき仕向地別に前年同期と對比すれば左の如し（單位噸）

大豆

	本年五月	昨年五月
日本	四六、四二七	三〇、八三五
歐洲	七九、五四九	一七、九〇六
米國	一八	
南洋	一一、五八一	七、一六〇
中國	七、三一二	一〇、九〇四
朝鮮		
計	一四四、八八七	七三、八〇五

豆粕

	本年五月	昨年五月
日本	一一四、七九九	七〇、〇一六
歐洲	二、三七三	
米國	二、四七六	二、六八九
南洋	二八	三
中國	三、九二三	一一、一九四
朝鮮	一、八三六	一、一八四
計	一二五、四三五	八五、〇八六

豆油

	本年五月	昨年五月
日本	五	
歐洲	八、七六六	一一、三八四
米國	三二	
南洋	五	
中國	三、八二七	一七〇
朝鮮	三	
計	一二、六三八	一一、八五七

高粱

	本年五月	昨年五月
日本	一、四九一	四、八四一
歐洲	七、五一二	
米國		
南洋		
中國	[illegible]	三三七
朝鮮	五	一七
計	九、一九五	五、一九一

十ケ月間の 累計は激減

五月中の大連港輸出特産物は前年同期に比し別項の通りそれぞれ増加を示し殊に大豆は倍増の有樣であるが、これを昭和五年十月より本年五月に至る十ケ月間の累計を前年度同期と比較すれば何れも非常な激減である、即ち今年度十ケ月間の大連港輸出累計を見るに大豆は八十三萬九千四百二十三噸、豆粕は五十九萬四千七百三十八噸、豆油は七萬二千七百三十四噸、高粱は六萬五千百三十五噸であって前年度同期に比し大豆は五十五萬九千五百十八噸の激減を示し、豆粕は十三萬五千二百九十三噸、豆油は一萬八千六十一噸とそれぞれ減少を來してゐる 但し高粱は今年歐洲にその

販路を 開拓したるため却て六千噸餘の増加を示した、同各品につき仕向地別に前年度累計と對比すれば左の如し（單位噸）

（大豆・豆粕・豆油・高粱 仕向地別累計表：日本、歐洲、米國、露領、南洋、中國、朝鮮、合計 ― 自昭和五年十月至昭和六年五月／前年度同期）[illegible]

強き弱き
大局は漸進的に買拾
商品現物取引員 小林一郎氏談

綿糸は相場の位置と內地の情勢から見て一寸弱氣になれません、目先としては米棉も果して完全に底入れしたかどうかと云ふ懸念がないでもありません、綿糸布の海外輸出も相變らず香ばしくないやうです、一般に昨年來の安値覺えで未だ安いかして總ての方面が惡いが相場は仲々崩れない、それだけ底固いものと見ることが出來るでせう。現在の原棉相場を基礎として見た二十手綿糸の採算は紡織の利益を約一割見當として百二十圓內外になります、一割の利益は多過ぎるといふ人もありますが紡織も八、九分物まで賣切り操短を實施して居る今日、利益なし賣焦るやうなことはせぬでせう、しかのみならず近來紡織は問屋や機屋に對して信用限度の擴張を行つてゐるのと値頃觀及び需給狀態から見て買方に有利な情勢となってゐます、隨って大局は漸進的に買拾ふべきところで、來るべき大相場の前兆と觀ることが出來るでせう。

滿鳥協定を 回避の魂膽か
勞農露側の三姓地方大豆 哈府經由、浦鹽輸送の計畫

【ハルピン特電五日發】エクスポートフレブが松花江下流三姓地方の大豆を哈府經由浦鹽に輸送せんとの計畫に對して奉天政府は漸く許可する方針に傾いたが、勞農側が本計畫を實行せんとする動機は單なる運賃關係以外に、滿鳥協定回避の魂膽があるものと見られてゐる、即ち若し江筋大豆をハルピンに廻し、東支鐵道により浦鹽に輸送すれば、當然滿鳥協定の束行貨物の中に加へられ、昨今の狀態では拂戻金を益々増加することになるが、これを哈府經由輸送するならば、全然これに關係しないからである、若し今後フレーブがハルピン物まで手をつけるに至れば滿鐵にとつては重大問題とならう

五月中の 對支貿易
大藏省發表

【東京六日發】五月中本邦對中華民國、關東州、香港との貿易は（單位千圓）

輸出	二一、三〇〇
輸入	一八、七六三
出超	二、五三七

一月以降出超累計九十八萬九千圓

殘存米を 買出動か
政府が調査のうへで

【東京六日發】最近米價は維持法改正の感あるも一時は新米穀法改正により米價の下値二割を割る狀態で市場方面では政府が買出動を行ふやも知れずと期待されてゐたが改正米穀法は七月一日より實施されるので農林省は七月一日の殘存米高の調査を遂げたうへ今秋行はるゝ府縣會議員選擧對策も考慮に入れ、しかる上買出動を行ふ方針である

全滿郵便局業績

滿洲內各郵便局が五月中に取扱った郵便貯金は預入七萬七千四百八十七口、その金額百二十一萬九千九百九十五圓、拂戻二萬四千八百七十二口、その金額百十九萬千三百九十五圓で差引二萬八千六百圓の預入超過であったと

で昨年の二千七百二十九萬八千圓に比し二千六百三十萬九千圓の出超減である

臨時市場委員會

大連市中央卸賣市場の改善に關する臨時市場委員會は八日午後二時頃から招集の答

税金の廣東納入
廣東海關長に命す

【廣東五日發】廣東政府は二日附上海總稅務司メーズ氏に上海總稅署廣東移管を二日以內に決定すべしと電命し、四日には廣東海關長ブロー氏に對し南京政府へ納入すべき稅金を廣東へ納むべしと命じたが今後の經過は頗る注目されてゐる

錢鈔の大喰合 完全に解く

先月下旬以來、錢鈔市場は賣方買方がカッチリ四つに組んで、相場動かず、ちすくみのうちに、二日に至り一千六百八十萬といふ巨額の喰合高をみせた・而して買方は大部分上海で手當してゐるので暴落しても問題なかったが、上離れすれば、マバラが賣方の主力をなしてゐる關係から多少懸念されたが、然し案じたこともなく、三日四日に百萬圓位解け、五日前場に至り三百十二萬も解けたので殆ご平常に復し、今朝は更に百七十萬を減じて一千四十萬の喰合高となった

手形交換高（六日）

	枚數	金額
金	一、一二四枚	一、六〇八、六四〇圓
銀	四〇〇枚	一、九〇一、四四二圓

黄塵

◇…大連特産市場では五日後場大豆出來不申といふ甚だ面白からぬレコードを造った。

◇…建値問題以來一度もお茶をひいたことのない特産市場に斯うした現象が現はれたのにはよって來る深い原因がなければならない。

◇…その根本原因が奈邊に在るかと云ふことに就いては獨り當業者だけでなく滿鐵も大連財界人も深甚の考慮を拂ふ必要がある

◇…時世の推移につれて四圍の情勢は刻々に變って行きつゝある徒らに桃源の夢を貪ってゐたら出し拔かれて後悔することにならう。

◇…胡沙吹く朔風に向って北滿し赤陽が迫ふて移り行く農民の足跡を見つゝ拓け行く支那鐵道の沿線と其背後地を展望する時大いに考ふべき何物かがあるであらう。

◇…今や警鐘は亂打されつゝある種々な方面において更始一新の秋が近づきつゝあるのではあるまいか。

滿洲市場總まくり
人の弱り目に太る 善處すべきことも多い

大連錢鈔市場
錢鈔信託（三）（A記者）

錢鈔信託ぐらゐ波瀾に富んだ面白い過去をもつ會社は少いが、ユックリ述べる餘裕がない、然し聰人神成季吉氏―金建銀建騒ぎ―錢鈔事件（二百數十萬圓の不良貸出と高級社員の背任）―總會騒ぎ―整理要案―と並べただけで、讀者はいろいろ想ひ起させられるであらう、滿洲財界の浮沈みは目まぐるしい、二度までも滿洲未曾有の總會騒ぎを起して乘っ取らうとした五品派はおちぶれた

◇

そして生きるの死ぬるのといふ事件が持上る毎に太つてゆくのが錢鈔信託だ、大震災、數次の幣直暴落、郭松齡の反、濟南事件など悉くさうだ、現に金輸出解禁前後より世界的不況と銀暴落のため一般財界が青息ついてゐると反比例して益々儲かるのだから、全く世間態がわるからうと思はれる位、錢鈔事件後計上された整理勘定二百五十萬圓も、最早十七萬圓位になった、こんな風だから豆信との道行きを囁かれることがあっても強ち一言に空想だといへぬかも知れぬ

◇

然し取引人以外とはあまり直接交渉がないせゐか、どんな仕事をしてゐるかは、あまり知られてゐないやうだ、いふまでもなく特許會社たるが故に種々の制約と嚴重な認可主義のもとに

（一）先物取引の履行擔保、清算、受渡
（二）現物取引の受渡
（三）取引人に對する資金融通

の三業務を行ってゐるのである、換言すれば必要に應じて取引人から種々の證據金を取立て取引契約の履行を確保し、それでも取引人が損害を蒙った場合は法規上は完全賠償でないが實際上、完全賠償と變らないやうに跡仕末をつけてくれる、その他いろいろの計算をして取引に結末をつけ受渡業務は正隆銀行に委囑してゐる、資金融通は資金融通規程により豫じめ定められた物件を擔保とし一ケ月の期限內で七、八掛見當の融通をなし普通十萬圓位出てゐるらしい

◇

右の如く取引所の店子格ではあるが肝腎な業務を一手に引受けてゐるので責任が重い、バロン高崎專務はヌーボー式で總會騒ぎを切拔けトンく拍子の業績に天下泰平だ、小澤專務は就任後日なほ淺いが見識ある事務家で市場通だ、安東取引所の最近の不祥事勃發は、凡ての理事が誠心誠意ではあるが玄人が居なかったからだといはれる、この意味において錢信が小澤氏をもつことは非常な強みであらう

◇

信託會社も手數料引下げ問題では手を燒いてゐる、最近も二萬圓ナンセンス賦まで特別上演するといふ風で一體に手際が惡い、ここで高いの安いのと議論する意思はないが、手數料は清算手數料と擔保料から成立つものであつて、銀が二百圓しやうが、四十圓しやうが擔保料の均一制を採るのは理論的でなからう、從價主義の階段說の方に勝味があるやうだ、同樣に取引人の身元保證金だって銀が今の三四倍もした當時定めた銀四千圓のまゝにしてゐるのは少々大膽すぎやう

◇

それから、おせっかいだといふかも知れんが會社で一つ思ひ切って立派な市場を拘擁する錢鈔の家を建てたらどんなものか、建てやうと思へば譯なく出來、採算だって建築費の安い折柄充分たつ、そして特許會社として市場全體に貢獻することになるのみか、會社自身も支部が金本位制でも採用した場合、安心して存續してゆけるのだから一擧兩得だ、事實錢鈔關係の識者方面では取引所、會社、取引人などの打とけた研究を希望してゐるのだ（寫眞は錢信事務所と神成季吉氏）

市場電報
銀塊及爲替

倫敦銀塊 同先物 紐育銀塊 孟買銀塊 スチール アナコンダ 英米爲替 米日爲替 米支爲替 [illegible]

棉花
●米棉 現物 七月 十月 十二月 一月 三月 五月 ●印棉 ベンゴール ブローチ [illegible]

大阪期米／東京期米／神戸期米／大阪株式／東京株式／大阪綿糸／大阪綿花／橫濱生糸／印度麻袋 [illegible]

上海爲替情報
上海標金
爲替相場

市況（六日）

特産 人氣引立ず 一齊軟調

今朝の定期は人氣引立たず一齊軟調を入れた即ち大豆は買氣なく軟調を辿り九十三車の出來高をみたに過ぎない豆粕豆は南支安に眺めて軟調を呈し高値もみはず軟調を辿った

◇定期前場（銀建）
▲大豆（軟調）單位 限月 寄付 高値 安値 大引 六月末 七月末 八月末 十月末 出來高 九十三車 ▲普通大豆 出來不申 ▲豆粕（軟調）單位 ▲豆油（軟調）▲高粱（軟調）▲包米 [illegible]

◇定期喰合高（五日幌）
大豆 四〇一四車 高粱 七七二車 豆粕 一八〇三千枚 豆油 四三九〇百箱

豆

官商筋の賣腰強きため昨後場は遂に無手合に終り市場開設以來の珍現象を示した▲不自然なる相場の吊上げが永續するわけがない、かくしては愈々買氣を杜絶するだけの話である▲今朝も大豆は人氣なく銀高を移して軟調を辿り手合も九十三車で極めて閑散である▲歐洲筋の買氣杜絶が口にされるが實際上の大豆輸出は相當にあるさうだ▲五月中の大連港輸出大豆は十四萬噸を越えゝ振を極めた前年同期に比し倍増して居り例年の輸出高と變りはない

錢鈔 標金弱く 鈔票暁り

今朝海外銀塊は倫敦十二片四分の一（十六分の一安）同先物十二片四分の一（同事）紐育二十六仙八分の三（四分の一安）孟買四十二留比十六分の九（四分の一高）とボンヤリを傳へたが、上海標金の軟調を眺めて暁りであった、滙申七十一兩五〇、滙兌六十九兩七〇、大洋百一圓十五錢、英米クロス八十六仙八分の五（三十二分の一安）米支二十八弗八分の七（八分の一高）米日四十九弗四十仙（同事）

◇定期取引（單位錢）
◇現物取引（單位錢）

五品も暁り

北濱定期の前場寄は鐘紡二圓、鐘新も同樣だ東京組は…… [illegible]

銀
糸

米棉情報は空賣りの買ひ戻しが出たが産地の天候良好を囃るだけの材料で區々な示し而も反動柔の不安もあり市況落付きを缺くさあり▲結局二十一二ポイント安を入れたが大阪三品は前日米棉高につれなかっただけに響かず却つて株式高に好感して小暁りを示した▲郊糸も米棉の不安、賣行不振、高値には支那糸の壓迫と材料は依然として惡いが之れ等は結局出盡した材料に過ぎぬから却つて相場の鍛錬に役立つことにならう

株式 內地株昂騰

商品 麻袋變らず 綿糸弱保合

株式出來高（五日）
定期 四〇〇枚 現物 四五〇枚 合計 八五〇枚 早受渡手形 五、三四〇枚 金額 七四、一九五圓 早受 二一〇枚 金額 二、七五五圓

奧地市況
各地特産發送高
大連埠頭到着特産數

埠頭在庫貨物

6月1日（單位噸）

品名	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	96,388.9	81,727.9
大豆 非混保	16,807.0	
大豆 白眉豆	2,057.6	
大豆 青豆	819.5	
大豆 合計	116,073.0	99,700.4
小豆	9,331.6	2,448.8
吉豆	1,025.7	2,141.2
高粱	20,967.0	2,979.2
包米	1,798.6	2,092.9
大米	980.5	82.2
小米	376.5	508.4
麥子		85.7
蕎麥	836.0	2,638.3
芝蔴	22.2	64.2
大蔴子	22.0	523.1
小蔴子	240.1	1,406.3
蘇子	1,412.5	206.5
落花生	4,14[illegible].0	7,266.5
雜穀	1,121.7	1,476.0
豆粕	25,546.6	23,728.9
雜粕	1,103.7	568.2
獸骨	276.9	100.1
豆油	5,416.5	3,554.2
其他ノ油類		
麥粉	2,799.9	20,336.1
燒酎	0.3	77.9
セメント	2,615.3	2,021.0
雜貨	1,800.4	1,213.2

債券相場

社說

撫順炭と新稅率　條約上何處に根據があるか

商業政策を基調とせる政治と經濟とは一つのものであつて、經濟上に現はれては時に、新重商主義と解せらるゝが、吾人はこれを時代精神として贊するものではない。同時に國際法上のドラゴー主義に反對するものでもない。或る場合、新重商主義は經濟的侵略を意味し、ドラゴー主義は弱小國の債務を武力から保護するものであるが、若し吾人の滿洲に有する條約にして、特殊の事情の下に支那より合理的に得たるものならば、それは一つの支那に對する債權とも見らるゝのである。

支那にしてその債權を片務的と解するならば合法的に國際慣例に從ひ改訂を求むべきであつて、さすればそれが日本の新重商主義であつても穩健に解決し得るであらう。

◇

近來支那は種々なる方法を以て在滿の我が權益を脅かさんことに努めて居る。日本の對滿植民政策、吾人から云へば齒がゆい程度のもので、支那紙の謂ふる如くホブソンの說をまで引用する程の帝國主義的侵略とか新重商主義とかまでには達して居ない。

若しありとすればそれは商業政策から來た政治と經濟の一致で、それが政治に現はれては侵略的に、經濟に現はれては新重商主義に見えるまでで內容は極めて貧弱に過ぎざるものである。

◇

かゝる色盲が、遂に二重課稅問題とか、撫順炭新稅率問題とかを惹起して居るとすれば無智識も亦甚しいものであつて、撫順炭は煙臺炭と共に特殊の事情の下に支那から合意的に條約されたものに過ぎぬ。

◇

明治四十二年九月四日調印されたる滿洲五案件に關する協約第二條乙と丙と、四十四年五月十二日の細則に關する議定書との間に聊か曲解しかれる點がないでもないが、それは後に定められたる四十四年五月十二日の細則を以て適用さるべきものと思惟する。

卽ち滿洲五案件協約中第三條丙には「他礦の石炭に對する最惠の輸出稅率を適用することを承認す」とあつて、別に最惠の輸出稅率が定めてない。

故に本協約のみについて云へば、今回通牒されたる新稅率が最惠だと云へばいひ得るのである。

然るに四十四年五月の細則には、滿鐵は大連より輸出する石炭に對し每噸銀一錢を支那海關に納付することになつて居り、撫順煙臺炭が六十年にして尙採盡されない時は更に此の細則を繼續することも明記してある。

◇

これは云ふまでもなく四十二年協約の細則であるから、當然現在に有效のものであつて、四十四年の細則を顧みずして、四十二年の協約のみに依ることは出來ない。而も今日まで四十四年細則が實行され來つたにおいてをやである。

支那が經濟的苦境にあることには充分同情を吝かにするものではないが、それならばそれと自から穩健なる手段があるべき筈である。

一方的高壓的態度の、條約を無視した、それこそ帝國主義的な壓迫方法を以て橫車を押さんとしても到底許さるべきことではない。

◇

のみならずホブソン的な口調を以て單なる打倒帝國主義では吾人の滿鐵を首肯せしむるには餘りに貧弱である。

我等は合法的手段以外、如何に支那の民衆が騷げばとて、斷乎として峻拒せんことを當局者に切望するものである。

石炭輸出新稅率の海關供託を拒絕
海關側の要求に安東領事館側が
飽迄實力通關を持續

石炭輸出稅問題は屢報の通り頗る紛擾を來し、海關側は滿鐵に對し問題解決まで新稅率を海關に供託すべしとの要求を提出したが安東領事館側はこの通告を斷然拒絕し、陸路輸出について從來通り舊特定稅率を鮮銀支店に供託して實力通關を持續する旨の回答をなし、海路輸出については海關側が船舶沒收を以て威嚇せば一切海路輸出を中止し、朝鮮沿岸行については新義州まで陸路直送し、その上新義州より海路積出をなすことに決定した(安東電話)

撫順炭輸出稅不可
條約を改正せぬ限り
上海にて　重光代理公使語る

【上海六日發】重光代理公使は今朝南京から歸來左の如く語つた
撫順炭輸出稅重課問題に抗議して置いた、日本の立前としては條約の改正を行はねば增稅は不可能と思はれるのでその點を力說し中華側の注意を喚起した

一寸解決は困難か
對策は政府で遣るべきものだ
木村滿鐵理事語る

最近關東州及び附屬地における關稅問題や不當課稅問題が頻發し滿鐵はそのいづれにも重大なる關係影響があるので、滿鐵交涉部長木村理事はこれが對策研究に連日寸暇無き活動を續け、殊に撫順炭輸出稅協約破棄問題が起つてからは河相關東廳外事課長その他關係者と愼重協議中であるが、これについて木村理事は記者に語る

先月から今月にかけて輸入關稅二重課稅問題、租借地內消費支那土產に他より高率な輸出稅を課する問題、撫順及煙臺炭に對する不當輸出問題等々つぎつぎに面倒な關稅問題が起つてゐる、此外に直接滿鐵には關係ないことだが綿稅を大連稅關で徵收するといふ問題もある、その根本は日本側に稅を高くして我々の繁榮を奪はうといふことに出發してゐるのであつて、此の意味から言へば撫順炭輸出稅問題などは小さい問題であつて全體を綜合して考へなければならぬ、日本の完全なる行政區域でしかも關稅上自由地帶である

關東州 に日支双方の利益と便利の爲に支那稅關を設置し、多年圓滿にやつて來たものを近頃になつて支那がこの多年の協調と條約を破壞しようといふのが總ての問題の根本である直接影響を蒙る滿鐵としては問題を重大視し對策を研究してゐて僕は此一週間來殆んど寸暇も無い有樣だ、政府も勿論これを非常に重大視して解決に努力してゐる、しかし我々の立場としては政府に交涉の材料や意見を提供するのが主であつて對策は政府で遣るべきものだ、それで外務拓務兩省と

打合せ の必要もあり、總會が二十日に開かれるので總會に間に合ふやう十二、三日頃大連を立つて上京する、張學良氏や高紀毅が病氣で歸奉には一寸間がありさうだからその暇に行くのであつて總會が濟んだら直ぐ歸つて來る、兎に角關稅問題は面倒で一寸簡單には解決は六ケ敷しいかも知れぬと思ふ

朝鮮樺太の加俸廢止か極減
法制局部內の意見

【東京特電六日發】政府は減俸に引續き本俸加俸に對する減額をも行ふべく目下法制局で外務、拓務兩省の意見を徵し立案中であるが法制局參事官の一部には從來並に臺灣、南洋等遠隔の地に勤務する者は別として朝鮮又は樺太に在勤する官吏については內地官吏と異らず生活費の如きは寧ろ內地より低廉であるから在勤俸廢止若くは著るしく減額すべしとの意見行はれてゐる、然し減俸の直後であり急激に廢止する事は困難であるが相當の減額は免れぬと

小學教員の加俸一圓以上を減額
月收九十七圓以上の者

【東京六日發】小學校教員加俸減額問題は內務、文部兩省の意見に間隔あり連日兩省間に於て協議中のところ文部省は六日遂に內務省案に贊成するに至つた、卽ち右によれば本俸加俸合せて九十七圓以上の者に對し加俸一圓以上の減額をなすものである

無產黨合同大會の綱領決る

【東京六日發】無產黨合同協議會は六日第五回常任委員會を開き來月五日の合同大會に附すべき綱領草案を左の如く決定した

一、我黨は勞働者農民無產市民の大衆的結合體として前日壓迫大衆の日常利益の擁護伸長のため闘ふ

一、我黨は資本主義的諸制度を根本的に改革し無產階級の解放を期す

一、我黨は勞働組合農民組合其の他無產大衆諸組織の統一擴大強化に努め之れが目的達成のため

行政整理に關する定例懇談會と會合

【東京六日發】來る八日夜開かれる黨出身閣僚、與黨幹部定例懇談會にては與黨よりは目下政府と與黨部間との意思疏隔を傳へられて居るので、今後斯る事なき樣双方の意思疏通を圖り隔意なき意見の交換をなし、主題としては三大振興策につき協議の筈である、黨內にても產業積極政策を行ふため民間事業を壓迫せぬ程度に生產公債の發行も必要なりと非募債主義緩和の意見も有力なのでこれにつき政府側の考慮を求むる事にならう、又次いで九日行はれる行政整理に關する政府主查と與黨幹部の會合にては與黨にて成案を得た

一、拓務省廢止

一、農林商工兩省を合し產業省とす

一、鐵道遞信を合せて交通省とす

一、無任所大臣新設

一、陸軍整理

等につき政府側の意見を聽き、與黨としては相當强腰にこれを政府に進言する模樣である

地方債許可額

【東京六日發】昭和五年度中の地方債許可額は總計二億五千六百五十九萬二千百八十圓で、前年度の一億六千三百十三萬一千四百九十一圓に比し九千三百四十六萬七百七十一圓の增し、政友會內閣當時の昭和三年の三億一千百二十五萬二千圓に著るしく接近して來た、この增加は主として失業救濟資金の爲めであるが失業救濟に名を藉り事實上非募債主義を覆へすのやむなきに至つたものと見られてゐる

排日熱を煽り物騷な哈市
日支感情益々惡化し
日本側は嚴重に警戒

【ハルビン特電六日發】明治洋行事件以來當地支那官憲の日本人に對する態度が硬化し殊に右事件を支那新聞が大々的に出鱈目な虛報し支那民衆間に極度の排日熱を煽り日支人の感情を惡化せしめつゝある、六日タウチャストコワヤ居住の小野某氏は飼犬を連れて散步の際同街派出所建物前を件の犬が通つたのを一巡警が矢庭に小野氏の飼犬にピストルを差しつけたので氏は憤慨し打つて見ろと云ふや更に五名駈來り群衆黑山を築き此方の出方如何では空氣險化するを恐れ氏は默々として歸宅した、六日朝ハルビン驛にて些細なことより一巡警が一邦人を拉致せんとし通り掛りの邦人これを助けて歸つた事件あり日本側では嚴重警戒に努めることゝなつた

孫殿英軍　中央が買收

【上海六日發】石友三氏と共に北方反蔣軍の先頭に立つてゐた孫殿英氏は最近劉鎭華氏と妥協し中央より百萬元を受け部下軍隊一切を劉鎭華軍の指揮下に置く事を承諾したと、卽ち中央の切崩し策成功し北方では今や石友三軍のみが孤立せる形となり中央は後顧の憂ひが除かれた譯である

張學良氏の衰弱甚し
醫師泊り込み

【北平六日發】張學良氏は今朝來體溫三十九度前後で經過稍々良好と發表されたが衰弱甚だしく、少量の牛乳を攝取するのみで依然危險狀態を脫せず米人二名、獨人二名、支那人三名の醫師は外出を禁止され泊り込みである

廣東は自然に崩壞する
王正廷氏語る

【南京特電六日發】外交部長王正廷氏は次の如く語つた
廣東には指導者なく內部複雜であるから討伐を加へずとも崩壞する、政府は今後全力をあげて江西、湖南の共匪を討伐する北方は張學良氏在りて極めて平靜である

趙魯氏赴津

【上海六日發】廣東來電によれば廣東政府委員趙魯氏は四日廣東發香港から天津に赴き東北との提携運動に斡旋すると て北上の豫定であらう

張宗昌氏愈よ歸國か
準備を急ぐ

【別府六日發】別府郊外昭和園に滯在中の張宗昌氏は愈々歸國する事に決定したらしいと、側近者は準備の都合で十九日頃歸國さならうと言ひ、張氏は歸國したいと思つて居るが何時になるか判らぬ、近日中に歸りたいと思ふ、いろいろお世話になつたと感謝した

不祥事の頻發は日支兩國の不利
冷靜に紛爭を解決したい
奉天總領事館　森島領事語る

最近滿洲各地において日支紛爭頻發し極度に惡化せんとする傾向あり森島領事は右につき語る
次から次へと幾多の不祥事件發生してゐることは甚だ遺憾である、勿論支那側の計畫的に出たものではないだらうが感情が動もすると硬化し事件を惹起してゐることは兩國將來のために面白からざる現象である、原因の如何は第二として武力行動を官憲が命令するは甚だもつてその眞意を諒解するに苦しむ、總ては協調的に交涉すれば解決する問題も感情が先走つては兩國の不利である、萬寶山鮮農壓迫の如き威嚇的迫害を試みるは勿論支那側は非法的である、長春では解決がつかぬので先づ吉林で石射總領事と吉林省政府との間に交涉し根本解決を計ることに決定したが、萬一不調の場合は在奉中の張作相氏と當地にても折衝する考へである、最も面白からぬ點は下級官吏が民衆と合作し暴擧に出ることは甚だ遺憾であり、將來斯ることあれば正當に嚴重抗議する【長春電話】

留日支那學生は最近千名も減る
銀安と連絡不統一が原因

【東京特電六日發】對支文化事業部其他の斡旋により、近年支那留學生數は非常に增加してゐた。然るに昨年以來漸減を示して來たので外務當局、文部當局其他各方面ではその對策について種々考究して居るが、此等の事情に就いて文部省某消息通は大要次の如く語つた

「一昨年位迄は連年支那留學生の數が增加して來てゐたので教育を通じて日支親善のために誠に慶賀に堪へないことゝ思つてゐた、然るに昨年の後半から本年度始めにかけて非常に減少を示して來たので對支文化事業部等では憂慮の餘り本年一月頃には調査委員を支那に派遣したりなどして、その原因を調査研究すると共に、かゝる實狀に對する今後の對策を協議してゐる。先づ數的に云つても昨年度內地の各地大學、專門學校在學中の中華民國留學生總數はまさに三千に垂んとしてゐたが本年に入ると共に約三分の一の一千名を減じて二千名內外になつた、その原因は識者によつて種々論議されてゐるが大體次の四つに分類することが出來やう

一、銀安及其れに伴ふ世界的不況の影響

二、日支兩國間の學校連絡の不統一

三、民國の學制に於ける學年變更(卒業入學等の時期が日本と一致せぬ)

四、對支文化事業部よりする學生の補給費を支那側より拒絕した事

等がその主なるものであらう。然し此等は決して永く放置さるべきものではなく兩國永遠の親善を圖る上から言つても適當な解決を得たいといつてゐる

銀會議前に專門家會議
英米に議論擡頭

【東京六日發】國際銀會議招集に先立ち專門家會議を招集すべしとの議論が最近イギリスに起りつゝあり、又アメリカにては國際商業會議所をして專門家豫備會議を開くべしとの議が擡頭して來たので正式會議に先立ち關係國專門家豫備會議が開かれるのではないかと見られてゐる

滿洲視察は今秋九月
菅原東拓總裁

【東京特電六日發】東拓總裁菅原通敬氏は小山代議士、德川秘書帶同、本日午後一時東京驛發特急にて朝鮮へ向け出發した、驛頭には民政黨幡母木總務、山道幹事長、牧山海軍政務次官その他貴衆兩院議員實業家等數十名の見送りを受けて氏は語る
今度の旅行は朝鮮を視察してから滿洲に行くつもりであつたが職制の改正、社債募集などの用務があつて、つひ延び〱になり滿洲行きは次回に延ばした次第である、今度は朝鮮各地における東拓關係の事業視察をして新義州まで行くつもりだ、來月二日頃歸京し、八月の總會をすませてから多分九月頃滿洲に出向したいと思つてゐる

歐亞連絡會議の成功は疑ひ無い
佛代表、哈市で語る

【ハルビン特電六日發】東京で開催の歐亞聯絡會議に出席する歐洲代表七名(フランス一、ドイツ二、ソウエート三、リトアニヤ一名)は五日朝着哈、七日東鐵代表十三名と共に離哈する筈、フランス代表アンドレデフコフ氏は語る
歐洲大戰以來杜絕した歐亞聯絡復活要望は一般的となつた今日この會議の成功は疑ひない、佛國側としては積極的に本會議成功のため努力するつもりである然し佛國からは別に提案はない

全滿洲に亘つて地下水調查
滿鐵で調查會を組織

滿鐵では殖產、鐵道、工事三部合同で近く全滿の地下水調查委員會を組織しそれぞれエキスパートが專門の立場から綿密な調査を進めることになつたがこれは從來庶務課が單獨に灌溉用としての地下水の調查を行つてゐたのを更に範圍を擴張し將來滿洲における工業用水として將又機關車給水上如何なる狀態にあるかを調查せんとするものであると

伊藤公危篤

【東京六日發】伊藤博邦公は六日に至り意識稍混濁依然危篤狀態である

滿鐵が貨車封鎖
近く實施する

滿鐵々道部運轉課では貨物輸送量の減退から多くの空貨車を生じてゐるので經費節約の意味において短期(四ケ月)長期(二ケ年の豫定)二種の貨車封鎖を近く實施することゝなつた、封鎖車輛數は短期千五百車、長期五百五十車であつて、鐵道部ではこの貨車封鎖により一輛につき一日九十錢宛節約し得るから年額三十萬圓以上を浮す譯であると

遣外艦隊の統制順調
住山侍從武官談

第一第二遣外艦隊乘組員慰問の爲御差遣された侍從武官海軍大佐住山德太郎氏は六日出帆杏花丸にて重責を果し歸京の途についたが、埠頭には牧野滿鐵囑託、久保田駐在武官、田中市長等の見送りがあり賑はつた出帆に先だちサロンに於て語る

先月二日大命を帶び東京を出發して先づ上海に向ひ長江一帶に配備する第一遣外艦隊を見舞ひ揚子江を遡つて漢口長沙まで行き下つて更に青島に行きここで第二遣外艦隊を慰問の上軍艦によつてそのまゝ芝罘、天津に行き旅順に入港の上海軍無線電信所をはじめ海軍關係要所を見舞ひ夫々優渥なる御言葉を傳へ、旅順を濟ましてすつかり非公式な行動に移つて大連市內や甘井子埠頭を視察、今日歸京する事になつたんだが大連は初めてでない、一昨年の恰度今時分同じやうな用件で來た事がある、海軍のものは貴地の人達とは色々な意味で馴染深いよ、今度來て見て感じたことは何處も非常に平靜で軍艦を派遣しなければならないやうなことも無く規律よく平穩のうちに統制のある狀況を見て非常にうれしく思つた、衛生狀態も仲々好い歸京したら直ちに言上申上げるつもりでゐる

安取株主總會
重役を決定す

更生最初の安取株主總會は六日午後四時半から開催されたが、經過報告の後重役選擧に入り銓衡委員を擧げ次の如く重役を決定した【安東電話】
理事長瀨ノ口藤太郎▲常務取締役土井一雄▲理事笹井正次、藤平泰一、荒川六平、大野實雄、徐鐵寶▲監查役中川謙識、水谷鹿次郎、孫德寶

滿鐵が諸金利を引下げ

滿鐵に於ては一般金利低下の趨勢に伴ひ今回左の如く諸金利を改正し本年七月より實施することゝなつた

一、身元保證金利子は從來日歩二錢四厘を二錢に引下げ

二、共濟會入社員に對する貸附金利子從來日歩二錢四厘を二錢に、非加入社員に對する貸附金利子從來日歩二錢八厘を二錢四厘に引下げ

なほ認許保證金の積立率も六月より各級一律に低下することゝなり從來の百分の十を百分の八に、百分の八を百分の五に、百分の五を百分の四に、百分の四を百分の三に、百分の三を百分の二にそれぞれ改正することゝなつた

防空演習聯合委員會

防空演習各聯合委員會は六日午後一時から市役所會議室に於て開かれた、出席委員廿名、先づ財源捻出の件から協議に入り大體に於て寄附行爲に俟つ事とし割當額を關東廳二百圓、市役所五百圓、滿鐵會社一千六百圓、市中主なる會社銀行五十圓、三華商公議會三百圓と決め、ポスタービラに關しては圖案者推薦を宣傳本部一任とし、なほ空中宣傳として飛行機上からは三、四、五日の三日間ビラを撒布し模擬都市建設に關しては種々技術上の問題が介在するので十日午前十時市役所に航空會社、市役所、消防署、沙河口警察署、民政署水道係、要塞司令部の各關係者が集合の上建設實地を調查し改めて設計する事として同四時三十分散會した、なほ空中行事豫定は左の通りである

▲二日 平壤飛行六聯隊十機(六機戰鬪機、四機偵察機)空輸來連▲三日 航空會社飛行機二機で空中宣傳▲四日 聯隊飛行機の空中戰鬪、高等飛行、航空會社飛行機の模擬都市爆破、空中宣傳▲五日 聯隊飛行機の編隊飛行、航空會社飛行機の空中宣傳▲六日 聯隊飛行機の編隊飛行、航空會社飛行機の空中宣傳

仙石總裁訪問
大淵東京支社長

【東京特電六日發】大淵滿鐵東京支社長は五日午後、麻布富士見町の仙石總裁邸を訪問、病室において總裁に直接面會の上、社務の報告をなし、支那各地よりの時局に關する情報を說明したるに、仙石總裁は非常に上機嫌にて「蔣介石君の形勢少しく不利になつたやうではないか、張學良君の病氣はどうだ」などと二、三質問するところがあり、支社長は半時間にして辭去した

材料を運搬

六日決行の豫定であつた一行の堰止め工事は材料不足のため延期の餘儀なきに至つたが、現地買つけの材料は支那官憲の壓迫に由り支那農民の運搬不能から六日午前八時半長春より傭馬車三臺を鮮人八名によつて運搬六日から七日にかけ材料蒐集を終る筈(長春電話)

學生が煽動

長春城內中等學校の學生は萬寶山問題に對し排日態度に出で群民を煽動すべく宣傳檄文撒布の計畫中で對日感情の惡化を表面化して來た【長春電話】

時の記念日
宣傳方法決る

大連市では既報の如く來る十日の「時」の記念日に就てその實施方法を關係各方面と打合せ中であつたが愈々左の如き方法で宣傳し當日を記念することに決定した

(一)宣傳ビラを官公署、重なる會社、銀行、區長及方面委員等適當の機關を通じて一般市民に配付すること(二)當日正午各電車、乘合自動車內乘客に對し「正午ですから時計を合せて下さい」と擔當車掌に於て注意すること(三)當日正午より一分間碇泊船、工場、機關車の汽笛を吹鳴する外消防隊の半鐘を打つこと(四)當日正午各寺院の梵鐘を鳴らすこと(五)當日各小學校、公學堂、中學校及高等女學校にて「時」に關する講話をなすこと(六)當日時計商は可成「時」に關する宣傳的裝飾を爲すこと(七)當日時計商組合は市內適當の箇所にて「時」の宣傳をなすこと(八)當日「ラヂオ」にて「時」に關する講話其の他童話等を放送すること(九)當日電車屋上に「時」の標語を用ひ揭揚宣傳すること(一〇)當日は各種會合の時間を特に勵行する樣注意すること(一一)當日滿洲日報、大連新聞、泰東日報、關東報及滿洲報に「時」に關する記事を揭載すること

【けふの寫眞】(上)は五月廿九日上海外交部辦事處にて催された南京政府外交部長王氏主催の民政黨視察團歡迎園遊會、(下)六月一日支那約法公布祝賀會に押寄せた各界代表者

民政支那視察團

【漢口特電五日發】來漢中の諸議員視察團一行は五日午後四時來漢武漢各地を視察の上七日午前平漢線に

大觀小觀

大連の映畫館オン・パレード、演じ出しましたトラスト計畫、發起人總會の開催で先づは第一卷の終り▲今後果して何う云ふことになりませうやら……▲何がサテくせ者揃の當地映畫界のお歷々の事だ、うまく無事に行きましたらお手拍子喝采▲兎に角この計畫には第二卷、第三卷の各種シーンが現はれるとは何人にも想像される▲波瀾重疊、續篇の續篇ーーてなことになるとフイルムの上のことならば觀客の喝采を博するが興行界の出來ごとでは必ずしもさうは問屋が卸すまいテ▲二ツの國民政府が出來、海關にも二ツの命令が出るとすれば日本は一體何れを相手に交涉すべきか▲對支交涉にも今後いろ〱面倒な問題が出て紛糾混亂を來すだらう▲愈々謎の支那、厄介な支那。

本日廳報を添ふ

市況(六日)

株式
內地引呆稍　當市弱保合

內地主力株の大引ボンヤリを入れて當市現物の大新東新共五十錢安に引けた

後場
◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
新豆	三〇	三〇	三〇	—
錢鈔	—	—	—	—
永新	—	—	—	—

◇現物(乙部)
大新 寄三五九 引三五四　東新 寄三三六 引三三九　鐘新 寄七三 引—

特產
大豆軟調　銀價の反撥で

後場の定期は差したる材料はないが銀價の反撥を眺めて大豆は軟調となり豆粕豆油も又軟調を呈し高粱は保合を辿つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六〇三〇	六〇三〇	六〇〇〇	六〇〇〇
七月末	六〇三〇	六〇二〇	六〇〇〇	六〇一〇
八月末	六〇三〇	六〇四〇	六〇〇〇	六〇一〇
九月末	六〇三〇	六〇三〇	六〇〇〇	六〇三〇

出來高　百九十八車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
七月限	三三五	三三五	三三五	三三五

出來高　四萬二千枚

▲豆油(強調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一六五〇	一六五〇	一六四〇	一六四〇
七月限	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇
八月限	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇	一七〇〇
九月限	一七二〇	一七二〇	一七二〇	一七二〇

出來高　八千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三六〇	三七〇	三六〇	三七〇
九月末	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇

出來高　四車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

限月	寄付	高値	安値	大引
混保(袋込)	六五九〇			六五五〇
大豆(標物)				

出來高　三十車

品目	値	
豆粕	二一二三〇	二一二二五
出來高	七千枚	
豆油	一六四五	一六四〇
出來高	一千函	

高粱(出來不申)　包米(出來不申)

錢鈔
標金弱　鈔票強調

上海標金の軟弱を眺めて引續き強調を呈し商內彈む

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	四二〇	四二〇	四二五	四二〇

出來高　期近　三百五十萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四三五	一二九五	三六九五
二時半	四三〇	一三〇〇	三六八五
三時半	—	—	—

出來高(銀對金五萬五千圓　銀對洋三千圓)

商品
麻袋變らず　綿糸弱含

綿糸　大阪三品(八月限は前場寄に比し當中三四十錢安先物一圓四十錢安を入れ當市はマバラの新規買で小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	二一〇三	二〇

出來高　二十梱

麻袋　出來不申

奧地市況

▲奉天票
現物　一、五〇〇〇

▲奉天大洋
現物　四二、一〇〇　四二、二五
當限　二三八、〇〇〇　二三七、六〇〇

▲開原大洋
現物　四一、八〇

▲安東鎭平銀
當限　六〇〇〇　五九九九
先限　五九九四　五九九三

市場電報

▲哈爾濱大洋
現物　三四、五〇　三四、五〇

▲開原大豆
六月　一、五二七五　一、五二七五

▲開原高粱
六月　七四〇〇　七四〇〇
七月　七八五〇　七八五〇

▲哈爾濱大豆
六月　一、〇三〇〇　一、〇二五〇
七月　一、〇五五〇　一、〇四五〇
八月　一、〇七二五　一、〇七〇〇

▲公主嶺大豆
六月　一、七三二五　一、七三二五
七月　—　—
八月　—　—

▲公主嶺高粱
六月　七四二五　七四二五
七月　七八〇〇　七八〇〇

神戶特產

	前場	後場
大豆現物		三四〇
先物		三〇〇
豆粕現物		一〇一
先物		二一〇
滿洲小麥		三一五
豆油現物		一六〇〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
六月	一二九九〇	一二九六〇
七月	一二六七〇	一二七一〇
八月	一二六〇〇	一二六〇〇
九月	一二三三〇	一二三六〇
十月	一二八一〇	一二一七〇
十一月	一二〇四〇	一一九七〇
十二月	一一九七〇	一一九〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	一三四九〇	一三四九〇
東株	一二六六〇	一二六七〇
品	一二二〇	不申
中	不申	不申
先	一一一〇	不申

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
信	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申
新	不申	不申
中	不申	一一七〇
先	不申	不申

	東新	鐘紡	滿鐵新
寄値	一二五九〇		七七三〇
高値	一二五四〇		七七一〇
引値	一二六五〇		七七五〇
安値	一二五四〇	一九三〇〇	七六八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大新	六六五〇	不申
株	五六一〇	五六五〇
新	一八五五〇	一八五六〇
紡新	七五九〇	七五九〇
鐘新	不申	不申
東新	一二六八〇	一二六八〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申

	鐘紡	滿鐵新
寄値	一九三〇〇	七七六〇
高値	一九二四〇	七七五〇
引値	一九三五〇	七七五〇
安値	一九二三〇	七六八〇

東京期米

限	後場寄	後場引
六月	一九〇六	一九一三
七月	一九三一	一九四〇
八月	一九四九	一九六〇

神戶期米

限	後場寄	後場引
六月	一八七五	一八八二
七月	一九〇〇	一九〇七
八月	一九三二	一九四一

大阪期米

限	後場寄	後場引
六月	一八六七	一八七六
七月	一九〇九	一九一五
八月	一九五一	一九五〇

廣告展陳列から
缺けてゐる二つの點
稻葉亭二

……（上）……

職業美術の重要性が唱導され出したのはほんの近年のことに屬する。しかもそれが我が滿洲に於て實質的に重要味を帶て來たことは誰もが疑はないまでにレベルを高めたことは廣告展、ウインドウ競技會等が原動力的な寄與をなしたこと勿論である。だがそれがあまりに急激な發達の爲めに種々な缺陷を有することも否むことは出來ない。

滿洲のショウウィンドウがその外形は別として陳列、パック等の構成が極めて劣いことは種々なる理由に起因する。競爭の少いこと、從つて販賣店が刺戟の少いこと、從つて販賣戰術に於て積極的ならざること等……それだけに職業美術の發達も遲々たる譯しであるがしかし乍ら廣告展、ウインドウ競技會等專らウインドウ並に陳列に意を注ぐべき試みに於て今一つ重要な點が看過されてゐることに氣付くそれは廣告主がその陳列並に飾裝を職業美術家に任し切らないことである。このことは極めて拙い結果を表現の上にもたらすものである。

廣告主の表現のポイントと美術家の表現のポイントとが常に外れてゐる。從つて表出されたものにはテーマがない。或は二つ三つのテーマが混合して結局焦點を消してしまつてゐる。

廣告主の意圖と美術家の意圖とが一致するか少くとも一致點に近づけば比較的矛盾が少くなる。そこで美術家の技術を信じて之に一切を委ればたとひ拙い乍らも著るしい矛盾を避けることが出來る。廣告主は東へ行かうとする。美術家は西へ行かうとする。そこに矛盾の生ずるのは當然である。

さて今回の實物廣告展の陳列であるが、概體的に云つて並々ならぬ苦心の拂はれてゐることは明かであつて、之は主催者並に出陳者の裝飾並に陳列に對する熱誠を意味するものであると思ふ。

具體的に一店一店に就いて職業美術の立場から論究すれば可成り面白い結論が得られると思ふが、營業政策上の立場もあることだから茲にはたゞ總括的に漫然と批判を試みることゝする。

そこで問題は前述せる二つの重要點であるが全體を通じて云へばやはり作者の意圖が判然してゐないのが多い。つまりテーマが判然としてないことである。それと同時に又構圖上のポイントにも缺けてゐる。この二つの缺陷は如何にして生じたかと云ふに第一は廣告主が美術家に任し切らなかつたか、或は又廣告主が意圖なくして只漫然と作つたか、更に又意圖はあるも技巧に缺けてゐたかに歸着する。第二は美術家の製作せるものに廣告主の方で未熟な手を加へて折角の效果をブッ壞してしまつたことにある。

馬車夫の鞭
痛感生

◇支那人馬車夫が馬を鞭つために用ゐてゐるあの長い鞭は一般には何でもないやうに考へられてゐるが、歩道の通行者でもあの長い鞭のために顔面その他に怪我をさせられることがある。私の知つてゐる人で歩道から車道に出やうとしたときであつたが折り惡しく通りかゝつた馬夫が振り廻したあの長い鞭の端が鼠にひッかゝつて眼を折られた婦人がある。

◇また私は自轉車に乘つて終日市中を飛び廻つてゐるものであるが混雜する通りなど止むなく馬車の後について行くと頭から眼の邊をやられることが度々ある。西通りや信濃町あたりのやうに車道の狹いところでは全く我々自轉車乘りにとつてはこの鞭は危險である。

◇勿論一部のものゝために危險であるからといつて永年使ひ慣れたこの鞭の使用を禁ずることは出來まいが市中を通行するものに對してのみでも一應の注意を與へるとか、出來るものなら鞭の長さを制限するとか何とか危險を緩和するやうな處置を講じて頂けないものでせうか。

お答へ　投書でいはれるやうなことを警官が認めたら注意もし處分もするのであるが、かやうなことを聞いたことがない、しかしこれは何うも馭者の不注意であるから、かやうなことのないやうに警察も充分注意するしまた組合もあるから組合に對して一應注意する（大連警察署長）

五人の聯隊旗手
南山攻擊戰史の研究
關山勝三

今年は南山祭直前に當つて北白川宮永久王殿下、閑院宮春仁王殿下の南山戰蹟御見學あり、亦當時奮戰したのは南山に迫つてから……ると思ふ。なぜなれば城壁攻擊は南山戰の一部であり、軍旗の最も……

……に通ずる道路附近、于家屯の南方に進んだのである。斯所は最も猛威を揮つた第四角面堡及幾條の堅壕の下にあつて小銃、機關銃の亂射はまるで火の雨であつた。一小隊送れば一小隊、一中隊送れば一中隊皆斃された。こゝばかりでなく此の時あたりは我が三萬六千四百の攻擊軍全部射すくめられた形で、どうにも手のつけやうが無かつた。

此の時軍司令官の進擊命令、松村旅團長の激勵で、小原聯隊長は自ら死を覺悟して進軍したのであるが、餘程悲壯な樣子があつたと見え、進藤副官は「君！聯隊長を殺してはいけない」と江澤旗手を抱き止めたが、江澤氏は聯隊長の命を守つて脱兎の如く突進んだ。其の時の江澤氏の有樣は實に勇壯なものであつたと見え、當時目擊……

……渡させた。當時小原聯隊長は額に一彈受け苦んで居たが之に繃帶をした大隊副官岡村誠大尉は一彈に胸を貫かれて即死し、……官亦二彈を受けて氣息奄々の樣で、其他附近の將校は殆ど無し、最後の突擊の際先頭に立つた將校は古田少尉一人のみであつた。南山が陷ると豫備隊であつた第二大隊が追擊のため急進し南關で聯隊の主力と合し、第二大隊にあつた後任旗手之助少尉（現高崎旅團長）が古田少尉の次に旗手たるべき人で、旗手を交代したのである。斯く旗竿の挫折されたこと一日に旗手が五人も代ることも例の無いことである。

撫順炭坑秘話（47）
石炭なき南滿鐵道
平佐二郎

田野書記官は寒いネワ河の氷の岸を馬車にも乘らずに一人で靜かに歩きながら公使館に歸つて行きました。赤煉瓦の大きな冬宮の裏から河風に翻へる日の丸の旗を見て、若い外交官は何故か足を止めて、白いハンケチを出して熱い涙を拭きながら暫くの間、立ち留まつてゐました。

田野書記官が或貴婦人の命名日の祝宴の席上で白髮のサモイロフ中將に會つたのはベゾブラーゾフの病床を見舞つてから間もない日のことでありました。サモイロフ老將軍は日露戰爭前に長い間日本の公使館附武官をしてゐたサモイロフ大佐の叔父に當る人で戰爭前から田野書記官とは一面識のある人です。サモイロフ大佐は日露戰爭後にも、更に日本大使館附となり東京に赴任し日本人の婦人と結婚し、其後、歸國の途上、上海の船の中で病歿しました。

曠野に築く夢（71）
大庭武年作
淺枝次朗畫

家庭

よく晴れた 風のない日に現はれる蜃氣樓

どうして出來るのでせう？ 面白い子供の知識

去る一日に夏家河子に蜃氣樓が現はれたさのことですが、土地の人達に聞いて見るさ夏家河子では五六月頃によく見られるさうであります。この種の現象は夏家河子のみならず滿洲では比較的多く、大連灣、遼陽奉天間の車中、二十里臺、愛川村等の各所で見られてゐます、日本では昔から珍しいものゝ一つに數へられてゐますが、支那でも西洋でも

＝奇怪＝の現象さして取扱はれ一寸面白いものであります。この蜃氣樓にはいろ〱あつて最も有名なのはサワラ沙漠などに見られるミラージの現象であります。彼のサワラ沙漠の旅行者が灼熱の下にふさ、遠く綠に包まれた椰子の樹が水に映つてゐるのを見て歡喜の聲をあげて突進しても熱い砂地のほか何物をも見出さず幾ら行つても行つても湖水に近づかず、こちらの進むに從つて湖水は逃げて行き、遂には路に迷つて

＝沙漠＝の鬼さなるこさもあるこのこさであります。この現象は沙漠でなくても滿洲のやうな炎暑の劇しい地方で廣い裸地があれば見られるのです、嘗て日露の役に我が將士が滿洲の各地で地圖に記載のない湖水にふさ出遇ひ大いに作戰に苦心したさの事であります。滿洲では遼陽、奉天附近によく見られ、昔から遼陽では七不思議の一つに數へられてゐるさうです。その時期は高粱の未だ繁茂しない五月の中から六月の初めに多いが、州内愛川村では盛夏でも見ることが出來ます。このミラージの現象は我國では普通蜃氣樓さ云つてゐますが

＝嚴密＝にいふさきは地鏡、僞水面さいふべきで、俳句などでは逃げ水さ云ひ、アラビヤ人などの間では隱された水など云つてゐます。これは一體どうして出來るかさ云ふさ滿洲では五、六月頃はよく晴れて日射が強く、高粱が未だ繁茂してゐないから地上はひどく熱せられ、地上の空氣は稀薄さなりその上層は濃厚の空氣に覆はれてゐるから、光線は濃淡二層を通過するために屈折して恰も地上に鏡を置いたさきさ同じやうな狀態さなり、地面はまるで

＝湖水＝のやうに見えてそれに樹木が倒に映つて見えるのであります。それ故地鏡或は僞水面さ稱せられるわけで、觀る者が進むにつれて湖水は移動して行きますから逃げ水さも言はれるのです。然し眞の蜃氣樓の現象は日本語で云へば空中倒像の現象さも云ふべきもので、物像が倒しまに空中に見えるものでありスエズ地方でよく見られるさいふことであります。このほか同種の現象でイタリヤのメッシナ海で見られるフアタ、モルガナさいふものがあります、その意味はモルガナの

＝お化＝さいふもので、その特徵は映像が變幻するのであります。恐らくは支那で昔から言ふ海市、山市若くは蜃氣樓さ言ふてゐるものであります。又我國で有名な富山灣の蜃氣樓も此の現象で昔は同地方では喜見城さ言つたものであります。大連灣や夏家河子で見られるものも恐らくこの類でせう、滿洲では五六月頃は日射が強くて空氣はひどく蒸されて稀薄さなりますが、海水はまだ冷たいので水面上の空氣は濃厚であり、此處に密度の異なつた空氣の層が出來て

＝光線＝を屈折するため生ずるのであります、又この空氣の層が水平でなく曲面をしてゐるさレンズの作用をして物體が形を變えて見えるのであります、例へば船の點在してゐるのが變形して松林に見えたり、或は橋に見えたり、城の櫓のやうに見えたり、時さすると幕を垂れたやうに見えるのであります、この樣な蜃氣樓で複雜なものをヴンスの現象さ云つてゐます。以上述べた地鏡、空中倒像、ファタモルガナの三つの現象は、總括的に云ふならば蜃氣樓の現象で一寸面白いものでありますから、夏家河子等に行つたら

＝注意＝して御覽なさい、茲に注意したい事は、前にも述べましたやうに滿洲で蜃氣樓の現れるのは五六月頃の、それもよく晴れた風の無い日であつて、七月頃になればもう現れないのであります（日向保良さんのお話）

日ノ丸號ノユクヘ（七十九）　次朗

二人ハ　太郎ニ　アツタ　コトヲ　ヨロコンダ、太郎モ　ウレシカツタ「トニカク　テントヘキテ　クダサイ」

太郎ハ　二人ノ　テントヘ　イツタ、アメリカ人ガ　ドウシテ　コンナ　トコロ　ヘ　キテ　キルノカ、ハナシハ　コウダ

二人ハ　フナノリ　デ、ニホンヘ　イク　トチウ　カゼノタメ　フネ　ガ　チンボツシ　ボート　ニ　ノツテ　ナガサレタ

春より夏へ

くされむ　西原桂子

庭に立てば青く小さき虫さべり春の夕はなつかしきかな

○靜かなる朝の雨にかぐろくもしめり帶びたる土の親しさ

○君の病ひ重るさきけば生垣の檜青む日もわれたのしまず

○食さらずやせたまひしてふ君見るに堪へねば今日も吾は得行かず

○ゐたにすさ厨にきざむ稚ねぎのさやりいさゝかかたくなりたり

○セルを透し肌にしむ陽のやゝあつし木下蔭をよりてわが行く

○單衣着て明るき街にしばらくはわがかなしみを忘れてゐたり

○病む人を心にもちて矢ぐるまの咲きそめし家に夏を迎ふる

今夏、紐育娘の流行服

美味しい ご飯の炊き方 ガスの時はかうして

日本人にさつて何よりも美味しいのは米の御飯でこれが私共の主食物であり、獻立の分析表などを見ても主な滋養物は御飯から攝るやうになつてゐます。又御飯の出來不出來によつて他の副食物の味まで左右されるのですからその炊き方には餘程注意しなければなりません、ところが毎日朝に晩に炊く御飯であり乍ら、なかなく

何時も 美味しく出來かねるやうです。當地は大抵瓦斯を用ひてゐるやうですから瓦斯による美味しい御飯の炊き方を申上げませう。水加減、火加減もお米の性質さ、研ぎ立てさ、一夜つけて置いたのさでは一概には申されませんが、普通の白米で前の晩にさいでつけて置き翌朝炊く場合さ致しませう、先づ米を米揚笊に取つて水を去り、お釜に米一升に對し一升一合の割合の水を入れて煮立てます。水はその都度一々桝ではかるわけには行きませんから豫じめ柄杓の容量をはかつて幾杯さきめた方が便利です。湯が煮立つたらば米を入れおしやもじで

手早く かきまはし、平らになして眞ン中だけ少し凹めて蓋をします、蓋が輕いやうでしたら上に何かのせて重くします。かうして五分間ほど炊くさ沸騰しますから瓦斯を細くして更に五分間煮て直に火を消します。その儘十五分間蒸らしてお櫃に移しますさふつくりしたねばり氣のあるおいしい御飯が出來ます。この火をつけてからお櫃に移すまでの時間を勘定して見ますさ

（一）火をつけてから湯の沸騰するまで十五分間
（二）米を入れてから吹くまで五分間
（三）火を細くしてむす間が五分間
（四）火を消して蒸す間が十五分間

都合四十分間で出來るわけです、かうして炊きますさ焦げたり心が出來たりする事もなく、豫じめ

食事の 時間を考慮して四十分前に火をつけますさ何時も炊き立ての温い美味しい御飯がいただけます

英語から入つた日本語（上）

街で拾つた外人の秘帖から

ある夜 ―大連の山縣通りをコツコツ歩いてゐるさ、街路樹のアカシヤの根つこに革財布らしいのが落つこちてゐました。さり上げて見るさそれは財布ではなくて革表紙の手帳です。ナアンだと一度は捨てやうさしましたがふさ見るさアメリカ人の商館員か何かゞ持つてゐたものらしく、英語で書いてある中に日本人の女名前らしいのが混じつてゐます。しかもそのあさにダンス場の

打合せ からランデヴーの場所の暗號らしいのが書いてあります、さては不良外人の秘帖だなさ更によく見て行くさ、この毛唐さん日本人の奧さんやお孃さんがたの相手をするだけあつてなかなかの日本通さ見えました。日本の習慣、料理、挨拶、さては尖端的な日本語まで一々ローマ綴で書きさめて、くはしい英語の註釋がはいつてゐます。殊に面白いのは英語から入つた日本語の說明です。他にもなかなか興味百パーセントの材料がありますが、ダンス場の打合せだの、ランデヴーの相談だの

矢鱈に 素破抜いて家庭爭議の種を蒔くのも心ない業ですからこれは見合はして、罪のない日本式英語の面白さうなのだけ書き拔いてお目にかけませう。

▼…「Meter」日本人はこの言葉を「メートル」「メーター」の二通りに發音する。メートルさいふのは一般に普及してゐる計量器の稱で、メーターさいふのは稍專門的な計量器の稱である。ガスや電氣の計器はメートルで自動車の運賃計や晴雨計はメーターである。ガスのメーターなど云ふさ氣障な奴さ云はれるし、タキシメートル、バロメートルさ云つたらそれこそ變な顏をされる。注意しなくてはいけない。

▼…「Glass」ガラスさグラスの二通りの發音がある。ガラスさいふのは一般に硝子製器具の場合に用ゐられ、グラスさいふのは脚のついた小さいコップのことである。うつかりGlass＝ガラスさ覺え込んで、其處らのカフエーに飛びこんでコップが欲しいのに「一寸そのガラスをさつて下さい」等さ云はうものなら、女給さん眼を圓くしてしまふし、玻璃窓のこさをグラス窓など云つたら國粹會員さいふ亂暴な男達に毆られる。

▼…「Sirge」セルさサーヂさ二通りに發音する。セルさいふのは日本人のキモノにする柄物で此頃では紳士も淑女も「セル」の「キモノ」を着てゐる。サーヂは主に無地物で洋服專用である「あなたはサーヂのキモノが大變よくお似合ひになります」など云つたら奧さんは眼を廻してしまふかもしれない。（つゞく）

新
マツダランプ
マツダ瓦斯入電球
持ちよく明るく電気がお徳な経済電球
内は艶消し真珠の表
放つ光は春の色
TEC
東京電氣株式會社

紹の牛ゑりと
さわやかな新緑の候にふさわしい……
本年流行の扇子が澤山荷揃ました
ぜひ御用命願ます
浪速町 今中
電話五四〇九番

一 資本金 二百萬圓（拂込濟）
一 般銀行業務確實に御取扱申候
株式會社 大連商業銀行
大連市西通
電話 三四七番 五〇二番 四八五二番 六九三〇番

産婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
病室完備入院隨意
大連市若狹町四十三
電話三六六六番

下關市
鐵道省直營 山陽ホテル
設備の清楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる内容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せらるゝ紳士淑女各位の旅勞を慰するは此上なき場所でありますから何卒御心よく御利用あらん事を御待ち申して居ります。
御室料
御食事
地下室食堂

慶弔荷物 賣廉値
新柄 ケンチュウ
ドンス、羽二重
紋ちりめん、麻雀
婦人子供服生地
其他支那呉服類
豊富
大連浪速町七九
德泰公呉服店
電話七三九九番
支店 德泰公棧 浪速町七十二番地

高級 天津絨氈
大連 品川洋行
遼東百貨店家具部
期此 好絶
御註文今！直グ！
落暴銀
100
50
100
50
金
銀

眼鏡は 眼鏡專門店で……
検眼室も完備して居ります
お眼に合ふ迄念入りに作製
眼鏡專門店
清眼堂
大連連鎖街京極
電話二二五八

業務
物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理業、造船業及附帶事業
滿洲出張所所在地
牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾賓
三井物産株式會社大連支店
大連市山縣通百八十二番地
電話（代表）七一〇一番
取扱品目
滿洲特産物、麥粉、石炭、コークス、鐵道用品、各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金物、鑛石類、織物類、鹽、海産物、砂糖、罐詰類、其他食料品

印刷一般
活版・石版
・オフセット
・ヂンク版
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町
電話七三六六 六八九四番

登録商標 いぼぢ
如件
私ゃ備前の岡山生れ
ぢびゑ病氣は若にはせぬ
有名な専門家傳のみくすり
いぼぢきれぢ、ぢろう、だっこぢ出血ぢ痛
注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリ又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ
切らず、やかず、仕事もやめず呑んでぢふさぐ妙の薬
七日分 二円
十五日分 四円
三十日分 十四円
送料十五銭代引廿五銭
（説明書無代進呈）
肛門藥商會
販賣店 募集
滿洲代理店 肛門藥商會
大連市西広場（但馬平入口）
振替大阪四九二五三

おいしいお米の御用命は
大連市若狹町
米穀商 志摩洋行
滿洲學校申込所
電話 三三六九 四三四六番

金網
凡ての目的に使用する如何なる網でも御希望通りのものが出來ます
金網と針金細工品を専門に製造して永き經驗を有するは弊店が滿洲唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下さいます様御願申します
大連市近江町
金網製造販賣商 西村商會
電話七六四八番

り
辻利茶舗
初夏の飲料水は
レモンシロップ レモンスカツシ
イチゴシロップ オレンヂスカツシ
オレンヂシロップ コーヒシロップ
米國エスアンドダブル會社製品
フルーツ瓶詰 フルーツ罐詰
各種着荷仕り候
辻利食料品部
電話 三三四 三三七 八四六

設計監督 横井建築事務所
大連市紀伊町八五（建築協會二階）
電話三五五九番
工學士 横井謙介
工學士 草野美男

ピーチスキン
PECH－SKIN BEST SKIN
ピーチスキンは最新優秀の材質を以て精製された一種のサックであり、使用感なく、堅牢にして十數回の使用に堪ゆる理想的衛生、性病豫防用の最高級品なり。
定價 一個 四十錢
全滿著名藥店にあり

賢明なる主婦は常に良品を選擇し愛用す
味の素（登録商標）
味の素さへ御常備あれば、腕は二の次、調理に、苦心と手間は無用
味の素使つた料理に苦情は云はせぬ
宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

大西洋上の一夜は明けた

天氣晴朗われ等の探檢行を祝福する

ウイルキンス大尉(ノ號にて六日發電)

大西洋上の一夜は明けた、天氣晴朗我等の探檢行を祝福するが如くである、わがノーチラスの航海はこの好晴に惠まれ豫想外に順調で乘組員一同いよ〳〵元氣旺盛である昨夜一日姿を見失つた警護船ボンチャートレン號は再びノーチラスに追ひつき我々の活動をフイルムに撮影すべく驅け廻つてカメラを廻してゐるのが手にとるやうに見える、ノーチラスはスペリー氏羅針盤と自動式操舵機を特に裝置してゐるが昨夜來の經驗によるとこの裝置は大成功であつたことを確信するに至つた、自動操舵機をもつて潛水艦を操縱したことは實にわがノーチラスを以て嚆矢とするのである、かく萬事好調子だがたゞ右舷の機關が幾分本調子でない、然しこれとて間もなく修理出來る見込である、一同は幸先よしと勇み立つてゐる

映畫館トラストを廻り横はる難問題二つ

上映權と『大日活』の競賣問題成りゆき注目さる

大連映畫界に革命を孕ませてゐる常設館トラスト問題は南座々主開信次氏の贊成により市内館主の意見一致を見るに至つたので昨夕刊所報の通り六日午後四時より磐城町の長次郎吉氏宅に南、小泉、吉田、長四館主を初め杉野辯護士、橋本與五郎氏等關係者一同會合、發起人總會を開催した、この結果いよ〳〵資本金六十萬圓の株式會社を組織するに決定し

一兩日中に創立總會を開くことを申合せたが、計畫内容もその時同時に發表される筈、而して新會社の前途に横たはる難問題は常設館大日活を挾んで長氏と中野氏との紛爭と日活映畫上映權をめぐる新會社對中野氏との繫爭とである、卽ち大日活館は屢報の通り債權者中野氏から相手取られ大連地方法院に競賣を申請され來る二十六日第一回口頭辯論が開かれることとなつてをり、長氏が中野氏に對して有する十二萬餘圓の債務を辨濟せざる限り大日活は中野氏の手に歸するものと見られ長氏はこの難問題に

直面してゐる譯である、次いで日活映畫の上映權は現在中野氏が確保してゐるが、新設會社が如何なる運動で中野氏の手から上映權を爭ふか、またこれに對するに中野氏が如何なる手段によつて對抗するかはこれもと百パーセントの興味を唆つてゐる

日活映畫必ず奪取

長大日活館主談

トラスト計畫の急先鋒長大日活館主は語る

けふの總會で大體關係者の意見は纏り一兩日中に創立總會を開く段取りとなろう、大日活をめぐる中野氏との問題は要するに中野氏から借りてゐる九萬八千圓(長氏は債務額を斯くいふ)耳を揃へて渡せば問題なく濟むことで、この準備は既に整へてある時價に見積つて十五萬圓からある館を九萬八千圓の債務の抵當にはやす〳〵渡せない、また新會社は日活映畫を上映せずには置けぬから、どこまでも獲得して見せる自信を持つてゐる中野氏が私の手から五日間で奪つたとしたなれば、私は中野氏の手から三日間で奪ひ返して見せます

やす〳〵渡せない

中野常助氏談

また相手方の中野常助氏は語る

長君が貸してある十二萬餘圓(へ耳を揃へて返して呉れゝばこれほど結構なことはなく、そうなれば大日活なぞは手に入れる考へは毛頭ない、しかし債務を辨濟しない以上どこでも法律の力で奪つて見せる、日活映畫の上映權は新會社にやす〳〵取られ

歸社した兩選手

華北運動會に於て開催した華北運動會に遼寧代表選手として出場した滿日工場員于文江、周家慶の兩君は何れも五日夜歸連したが二百米競走において于君は三着、周君は四着を占めまたリレーにおいて他の二選手と共に第一着を占め優勝した(寫眞向つて右リレー優勝旗を持てる周君、左于君)

るやうな下手なことはせぬ、日活と社との間には固い契約が結んであり、私が解約しない以上上映權が他に移動するが如きことは絶對にあり得ない、成行きによつて新らたに常設館を建てゝ對抗するかも知れん

外來チーム先陣はアラメダ

中澤滿倶監督談

外來チームに關し度々後援會へ問合せがありますが只今招聘チームに付いては各チームと

交渉中です、略左記の如く確定して居ります、アラメダチームは既に本月三日より京城で各チームと試合して居りますが、二十四日大連に着廿七、八日頃から試合を開始します、同チームは張本者河野氏外全部外人で洗練されたチームです、シーズンの始めであつたけれど東京の各大學チームと對等の試合をして居ります、又六大學チームから二チームを招聘すべく交渉中ですが、法政は渡米して居り明大は渡布しますので早立帝の四チーム中より二チーム來連することになりました、又

新興の五大學リーグの新鋭日本大學チームは兩三年來渡連を希望して居り本年は實力充實せりと認めましたので招聘することに決めました、同チームは五月二十三、二十四、二十五日の三日間函館に遠征し近來頓に整備せる北海道の雄太洋クラブ(五月初旬名古屋鐵道局チーム函館に遠征し太洋クラブのため三戰三敗せり)と三回戰で一回戰は五對一、二回戰は十一對四、三回戰は三對二の記錄を以て三戰三勝その強味を發揮しました、同軍の監督は舊大連實業團選手大澤逸郎君です、その他京城實業團の本春リーグの優勝チームを招聘しますが現在のところは

京鐵が第一位で殖銀が第二位です、その外全國高專チーム中の充實せるチームとして松山高商チームを招聘することになりました、今年の招聘方針として飽より充實したチームを招聘することに決しました

アラメダ軍の日程

アラメダ軍の滿洲に於ける日程左の如し

▲六月十四日安東着一泊▲十五日對安東滿倶戰▲十六日長春着一泊▲十七日對長春滿倶戰▲十八日ハルビン着▲十日奉天着一泊▲二十、二十一日對奉天滿倶戰▲二十一日撫順着一泊▲二十二、二十三日對撫順滿倶戰▲二十四日大連着

けふの一戰に興味集まる

奉天滿倶軍を邀へる大連滿倶軍の新陣容

奉天滿倶對大連滿倶戰は愈々けふ午後二時より滿倶球場に於て擧行されるが、奉天滿倶は過般遠征の大連滿倶及び大連實業を破り破竹の勢ひを以て來襲滿倶に再勝せんとし又大連滿倶は來るべき實滿戰の小手調べ戰であり旁々雪辱戰であり而して從來本社主催の實滿戰前に外來チームの來連のなかつた大連球界が目睫に迫る實滿戰の前にしてこの強豪奉天滿倶を迎へ又怪打者山下選手の初出場、新選手として來連の野田捕手、除隊後始めて外來チームに立つ濱崎投手等

ミイラの弔魂祭

きのふ旅順博物館で

旅順博物館では六日午後一時から永山市長外各方面の知名士多數參列のうへ收藏中の木乃伊十體に對し在旅各宗僧侶によつて弔魂祭を行つたが、當日から向ふ四日間一般の供養ミイラデーを行ふと、本願佛具はいづれも由緖深いお手のものだけに頗る莊嚴に且つ意義深きものがあつた【寫眞は祭場にて】

各出陳店競つてけふ最後的大奉仕

お土産も澤山にサービス滿點

滿日樓上の廣告展

連日白熱的好評を博してゐる本社樓上の廣告展第十日目たる六日は朝來熱心に來觀者續々押しかけ非常な賑ひを呈し、明治製菓では先着五百名にリボン・キャラメルを贈り、カルピス本舖でも大々的にカルピス・デーを催して一千名に三星洋行總營のドミノに於て無料接待を行ひ、また滿蒙毛織の犧牲的の

大廉賣でお客を驚かさせ飛ぶやうな賣行を示し、午後九時の閉場まで素晴らしい人出を見たが、今七日は日曜日のこととて實物展出品者側に於ても最後的大奉仕を行ふこととなり、熊井洋行では襄に最近流行界の最尖端を行く婦人連の愛用化粧料として驚異的賣行を見せてゐる「四七一一」化粧品デーの第二回目を催し、先着者二千名に「四七一一」化粧紙を贈呈するほか「食の元」でも更に第二回「食の元」デーを催し、

先着者

千名に風船、小旗、更に奇拔な鐵壁打拔紙を來觀者に洩れなく贈呈、上野藥局でも大々的に六一〇バス・ハップ・デーを催し、正午より五百名、午後二時より五百名計一千名に團扇並にバス・ハップを土産に進呈、ルーフに於ける同店卸賣店では品質實價のため大特價販賣を行ふと共に一圓以上買上の方にはツクメ石鹼一箇宛並にアイス・クリーム接待券を進呈することになつて居り廣告印刷でも一目して滿蒙の概勢を知り得る

美麗な

滿蒙概念圖を特價八十錢で提供、更に十枚一組の大連名勝繪葉書を進呈、大連製氷では午前十一時より二千名の來場者に對しライオン印冷しサイダーを接待する、また嘉納支店でもサッポロ・ビール・デーを催し午後一時より千名に限り美麗な繪葉書を贈り、その中にコップ牛打引換券五十組を封入して興味をそゝることになつてゐるから素晴らしい

人出を

見るであらう、尚本社樓上の實物廣告展參加記念に出品者側の滿洲ペイントでは五十封度入罐三圓五十錢を三圓にて提供することになつた、尚大連製氷でもライオン・サイダー製造工場は一般に祕して一般の參觀を拒絕してゐたが、本社實物廣告展參加を機に今後開放し完備せる工場設備衞生施設を一般の觀覽に供するとの

保險金支拂で巧みに横領

橋立町材木屋の火事

東京に本社を有する新日本火災海上保險會社の當地代理店市内大黑町八四平手泰市郎(五〇)よりその代理店事務一切を委任されてゐる市内東郷町四四河内猪之介(六〇)は去る三月三日露天市場市内橋立町九番地の火災の際

類燒した

材木商姚清春(四〇)に對し火災保險三千圓を附して居つたゝめその燒失損害支拂について兩者折衝した結果一千九百圓を支拂ふこととなり河内はその間にあつて二千五百圓の燒失損害の見積書を作つて本社に請求し姚清春よりは言葉巧に二千五百圓の受領書に捺印せしめて六百圓を横領着服して居つたのをこの程小崗子署にて探知し去る四日午前十時ごろ河内自宅より引致背任横領として留置し目下各關係者について取調べ中で、前記姚清春に對する保險契約及びその支拂方法も最も杜撰な調査で

契約して

居り尚この種の餘罪多數ある見込で引續き取調中であるが小崗子署ではこれによつて從來保險會社が支那人を相手とする火災保險契約が悉く超過保險となつて居る傾きがあるため支那人の防火思想を阻害すること甚だしいので近く徹底的に調査を行つた上當事者に對して警告を發する筈であると

判明した火藥庫事件の眞相

五月二十四日附本紙夕刊に熊本電報として記載せる「二十二日午前四時五十分熊本城内第六師團の火藥庫に二人の怪漢忍び入り火藥庫から小銃彈藥を盜み出さんとした事件」は全國各地の新聞に報道されたるも其後直に師團當局並に所轄憲兵隊において調査した結果何等恥る形跡なく全く事實無根の浮説に過ぎぬことが判明した旨當地憲兵隊に公報があつた、右は當時師團門前附近をウロ〳〵して居た男を哨兵が誰何したので仰天して逃走した事實ありこれが誇大に傳へられたものであると

往時を追想し岸少將の離連

血染の軍旗の旗手だつた岸少將は陸軍運輸部練習員一行と一船遲れて六日出帆香港丸にて本部に歸還することゝなつたが船中で語る

非常にお世話になりました、仕事の方が早く片ついたので久しぶりで旅大の地を見物して廻りました、思出の金州にも行きました自分の負傷した場所や野戰病院のあつたところ、或は乃木少尉の戰死された地點をよく見て當時の事を思ひ浮べ萬感胸に迫りました、江澤君は一日の日遼東ホテルに訪れて呉れましたうれしかつたです、そして二人で當時の追憶談にふけりましたよ

々で必ずやファンを熱狂せしめる一戰となるであらう

學生風轢れて重傷

六日午前十一時ごろ市内西通澤田醫院前で但馬町五番地美乃るやの店員張忠義(一七)がオートバイで二十四、五歳の學生風の青年を轢き重傷し人事不省に陷らせた、大連署から中島係官檢視したが、被害者は言語不通で住所氏名は不明である

高井檢察官ら出張

大連地方法院檢察局高井檢察官、同小田判官は六日大連署鑑識係員を帶同、普蘭店管内鳳鳴島における詐欺横領事件の實地檢證のため其地に赴いたが十一日ごろ歸連の筈

手長の酌婦

逢坂町遊廓第二豐榮樓抱酌婦金玉こと土師キヨ子(二〇)は去る四月六日女將の金簪(時價二十五圓)を窃取したのを手初めに朋輩の八千代外數名の衣類十一點時價約二百圓を盜み何れも入質し情夫に入揚たこと發覺四日大連署に檢擧された

大汽社屋新築

大連汽船では愈々新社屋を現本社西隣廣場に隣接して新築する事となり六日午後三時よりこれが地鎭祭を執行した、新築社屋は延坪五千百五十平方米、工事費三十萬圓を投じ地階共に五階建帳壁造鐵筋コンクリート建で山縣通に近代的な明るさを添へ樣式といふもの、大倉土木の請負で十二月廿日迄には竣工の見込みであると

安樂椅子

星ケ浦公園に後藤伯の銅像が立つたので一段と公園の風致を增したが銅像の前にある噴水池に水が無いので折角の遊歩地が臺なしだつたが今度やうやく噴水が出るやうになつた。

◇

所で池に水があつて魚がゐないのは之亦頗る物足らないものだが滿鐵當局では魚を放てば盜まれるし、どうしたものだらうと考へてゐる間に誰の仕業か立派な緋鯉を十尾許り池に放つたものがある。

◇

この親切者が果して誰であるか判らないが公園の利用者はこの位の奇特な心掛があつてほしいものだ—とは滿鐵當事者の話

けふの催し物

第五回市民運動會

午前八時より大連運動場にて

排球選手權大會

午前九時YMCAコートにて

大連滿倶對奉天滿倶戰

午後二時より滿倶球場にて

第廿三回拳銃射擊大會

午前八時より市民射擊場にて

後援 滿洲日報社

虹と兜虫 (145)

龍膽寺雄 作
一木弴 畫

海 (六)

發動機をとめて波にゆらいで居るモオタ船の胴へ、機翼で翼ふて、ピッタリと飛行機の機體を船にくッつけると。

ヒラリ！

操縦席から身を翻へして船に乘移つた兜は、脱いだジャッポを片手に額を髮で隆らしたまゝ、モオゼル銃の銃口を相手たちに擬して胴の間を見おろすんです。

「やい！反抗すると引金曳くぞ……手前瘤太だな。あやまつたら手を擧げろい」

「…………」

殘念ながらかうなつてはちよいと惡黨ども手出しも出來ません。いさゝか氣をのまれた形で息をひそめてゐる鉢卷、寒川の一味をちよつと顧みただけで、瘤太は瞰んだ兩手を心持ち擧げるんです。

「そッちの野郎等アどこかで見たことのある樣な面構へだが、いづれ瘤太と一つ穴のムジナだらう。神妙に手を擧げろい！……グズグズしアがると打ッ放すぞ」

「…………」

「…………」

「擧げれえかッ！」

パッ！紫色の火花。轟然たる爆音とゝもに、兜の片手を包んで朦々たる煙です。

恐怖した鉢卷、寒川の二人は胴の間の隅に小さくうづくまつたまゝ瘤太を見習つて打慄へる兩手を高く空へあげるんです。

嘲的な兜の罵聲です。

「そこに居るなア金狂氣の爺の娘だな」

「…………」

毛布の中でムクムクと動いて、これも恐怖に蒼ざめたお菊が、髮のほつれた顋をもたげるんでした。

おゝ！兜です。懷しい兜！父の小屋では唯一人懷しい隣人の兜です。あたしを救ひに來たんだわ。さうだわ。おゝ兜！

「やい！」

ズカズカ胴の間へ降りて、お菊の傍に棒立ちにつッ立つた兜は、彼女の骨だつたしなやかな腕に腕を眦み睨くからまれたまゝ、拳銃の口を一味の惡黨どもの面前にズラリと動かして。

「貴樣等おいらに隱れてどんな魂膽をしても、ちやんと慨報はおいらの耳に這入つてるんだぞ。岬の廢金鑛の小屋からこの娘を貴樣等がガラメキへ誘ひ出したのも、夜なかに紅葉閣から笠村へズラかりアがつたのも、綱元の家で取引をしそこれて多胡へ船を仕立させたのも、ちやんとおいらの耳に這入つてるんだぜ……いッぱし惡黨ぶつて何をたくらんでもお氣の毒さま、こッちが一枚上手なんだ。何でえこン畜生！その惡黨面で意久地もなく慄えあがりアがつて……さ、これから貴樣等を兜島のおいらの窟へショビいて行つて、極刑の宣告を與へてやる。覺悟しろ」

さうして、これも呆然となりゆきを傍觀してたゝづんでゐる舵取りのマタ介にグイと短銃をつきつけて、

「貴樣勝天へズドンと一發お見舞されたくなかつたら、おいらの云ふことをきくんだ。いゝか……貴樣あの舳の繩を解いてこゝへ持つて來い。早くだ！……」

そして瘤太の一味に。

「貴樣等神妙にその兩手を後ろへ廻せ。今マタ介に縛かしてやるから！……反抗したらこれで一發だぞ。やい！瘤太動くな……お、若ン僧！さッさとしろい。さうだ。その繩持つて來ておいら云ふ通りにこの惡黨どもの兩手を縛くんだ……この瘤太の野郎から先にしろ……よし、もつとグイグイ締めろ手加減へたりしたら承知しれえぞもう一と捲き捲け！……さうだ。眞結びで結構だ。こん畜生！……」

例によつて徹底的に暴力主義の兜です。

瘤太、鉢卷、寒川、ともにマタ介の手で痺れるほど後ろ手に縛かれるんです。

「よし……ついでにエンヂンを動かして舵を兜島へ向けるんだ。飛行機も引ッ張つて行くんだぞ」

滿日俳壇

島田青峰選

衣更

大連 吉元 汀雨
衣更て月並祭に詣でけり

慈水
衣更て大門くゞる男かな

撫順 松尾 天巣
衣更へて見知らぬ人に呼ばれけり
温泉の宿の長逗留や衣更
衣更へて久しぶりなる町に出る
衣更へて夕の庭にドりにけり

大連 莧 鳴鹿
吟行の天氣晴れたり更衣

大連 足立白汀城
衣更へてまだ肌寒き落かな

大連 高木 春陸
術丈の合はぬわが子や衣更

若葉

撫順 松尾 天巣
〇
日れもすを若葉に雨のそゝぎけり
滿員の通勤電車や若葉風
御堂より灯しの洩るゝ若葉かな
窓越しに見ゆる若葉の搖れにけり
いつしかに若葉となりし庭の木々
いつも居る若葉の下の牛仙戯
若葉より屋根の見えゐる異人館
尖塔の聳えて見ゆる若葉かな

大連 高木 春陸
〇
屋根低き小屋にかぶさる若葉かな
眞白なる荒瀬の水や谷若葉
陽筋もる若葉明るしプラタナス
繪日傘の色くつきりと若葉かな
アカシヤの若葉明るく風渡る
一と吹きに穗麥搖れけり若葉風

大連 吉元 汀雨
〇
公園 若葉に黑き大鳥居
若葉して山擬ひ村隱れけり
祭禮の篝火映ゆる若葉かな
雨晴れて鶯啼くや谷若葉
丸山の道あらはなり若葉風

慈水
〇
露西亞建の町並古し楡若葉
若葉して御堂に近くせゝらげり
紅の毛氈干せり柿若葉

大連 北斗
〇
ほのぼのと明けし藁屋の若葉かな
若葉雨灯影明るき茶亭かな
若葉風孕みて溯る荷足舟

大連 足立白汀城
〇
胡弓引く乞食の壁や若葉風
谷川の水面にうつる若葉かな
池の邊の緑滴る若葉かな

大連 莧 鳴鹿
〇
胡籐の若葉そよげり地鎮祭
戰跡や若葉に埋る記念塔

奉天 丘 一邦
〇
雨はれて若葉のそよぎ風薫る

菫

大連 高木 春陸
〇
花菫咲く日だまりの築地かな
つやゝかに露もつ朝の菫かな
かたまりて菫ありけり一と所
花菫やゝ萎びゐる眞晝かな

新刊紹介

▲農業世界（臨時増刊號）草木繁殖法と養兎と養豚の法などがある（價八十錢、東京市日本橋區本石町三丁目博文館）

▲大衆文藝（六月號）破天荒な學生々活座談が特別讀物として、あり懸賞としてシナリオの大募集がある（價五十錢、東京京橋區銀座西六丁目二の七大衆文藝社）

▲海友（六月號）價三十五錢、大連市寺内通三大連海務協會

けふの放送

大連 JQAK

六月七日午後一時五十分

▲野球連絡放送（大連滿倶對奉天倶樂部）ニュース
▲宗教講座（佛教上の經濟思想）西本願寺西脇順泰
▲謠曲（攝待の語り）觀世流有馬宗三郎
▲新講談（次郎吉懺悔錄終席）白藤六郎、伴奏大連和洋合奏團
▲薩摩琵琶（西郷隆盛）錦心流細川務水
▲中國劇（滑油山）連東倶樂部々員
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK

六月七日午後六時廿九分

▲浪花節（大阪より）未定京山小圓
▲放送舞臺劇（明治座より）いろは假名四十七文字「場景」一、百姓彌作内の場二、百姓彌作内の場、代官屋敷の場三、百姓彌作内の場、彌作（中村吉右衛門）仙崎彌五郎（坂東三津五郎）彌作女 おかよ 中村時造） 柴田七太夫（中村吉之丞）其の他、長唄囃子（杵屋社中）▲軟尖問答（終席）徳川夢聲大辻司郎